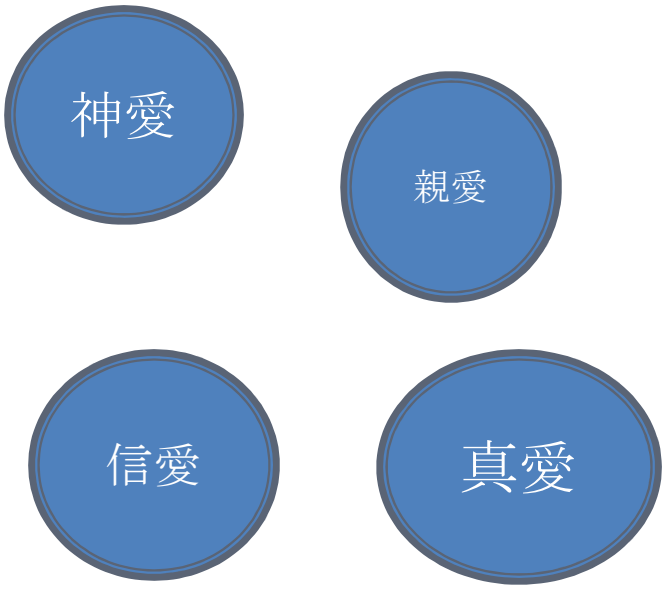
聖蓮会

シンアイ



幸せの四つ葉

義人（ヨシト）

令和７年２月

新約聖書

ヨハネの第一の手紙
第３章

わ　たしたちが神の子とよばれるには、どんなに大きな愛を父から賜ったことか、よく考えてみなさい。わたしたち、すでに神の子なのである。世がわたしたちを知らないのは、父を知らなかったからである。

２愛する者たちよ。わたしたちは今や神の子である。しかし、わたしたちがどうなるのか、まだ明らかではない。彼が現れる時、わたしたちは、自分たちが彼に似るものになることを知っている。その御姿（みすがた）を見るからである。

３彼についてこの望みをいだいている者は皆、彼がきよくあらわれるように自らをきよくする。

４すべて罪を犯す者は、不法を行う者である。罪は不法である。

５あなたが知っているとおり、彼は罪をとり除くために現れたのであって、彼にはなんら罪がない。

６すべて彼におる者は、罪を犯さない。すべて罪を犯すものは彼を見たこともなく、知ったこともない者である。

７子たちよ。だれにも惑わされてはいけない。彼が義人であると同様に、義を行うのは義人である。

～真実の愛～

義人の想い

私が神、再臨したイエスであることを信じてほしい。

私は自覚と聖書の導きによって生きています。

私は世に問いたい。

ルサンチマン（恨み）からではなく、人々を弱いとか強いとかに分ける価値観を、もう一度再確認してほしい。

後ろからぼっ立て、競争に仕向け、苦しむ人々の姿を見て、悦に入っているのは Satan です。

勝つためにはどんな汚いことでもする。

負けたものには容赦ない侮辱。

そんな世界はもう終わりにしないといけません。

どうか皆様のおおらかな賛意をください。

私は私の書きものが世に流布されることが唯一 Satan への対抗手段であると訴えます。

真実の愛があるからです。

ここに共鳴した善人に神の国、不老不死、永遠の命が約束されるでしょう。

すべての経緯が判明します。

神の国は近い。

永遠の命を確かなものにするため、愛を確実なものにする。

すべてはひとりひとりの信仰にあります。

私を信じて下さい。

私は多くの方々が福音にふれ、幸せになり、神の義、愛に、涙も消え去ってゆくことを望んでいます。

欲望から放れ、美しい想いを抱くこと、大事です。

不完全な人達も誠意と思いやり、信仰によって神の義を抱き、完全円満な姿、成仏と呼ばれる境涯へと誘われてゆきます。

日蓮は久遠元初の仏であり創造主（神）です。

つまりイエスと日蓮は同一の存在。

復活と成仏、同様に愛に包まれた暖かい境界にあります。

私、梶原義人はその名の通り、煩悩が燃え盛る、火事の原野にひとり立つ正義の男です。

皆様に真実の信仰を掴んでいただきたい。

一人でも多くの人が神の王国の住人になれるよう衷心より願う次第であります。

私は三位一体の支持者です。

聖霊は固定観念から放れ自由に生きていくことの大切さを体感によって知らせてきます。

そして聖書とのダイアローグ（対話）は私にとっての神への自覚を促す基本です。

すべての完結が私、義人によってなされるということです。

人々の不安を煽るような終末論は展開致しません。

ただ何かが生まれ起こるはずです。

それだけは確かです。

皆様と共に幸福へと歩んでゆきたいです。

本物の信仰を抱いて。

「子たちよ、誰も惑わされてはならない。彼が義人であると同様に義を行なうものは義人である」（ヨハネの第一の手紙　３章７節）

ご覧下さりありがとうございます。

「義人の想い」と銘打って、これにて私のあいさつに代えさせて頂きたいと思います。

　尚、私の他の作品も E－BOOK（電子書籍）で無料、開放しています。是非、そちらへと宜しくお願い申し上げます。

この小道が広く大きな愛の街道となり皆さまの幸福に必ずや貢献されると信じて疑いありません。

では、いざ、よろしく。

義人

聖蓮会（せいれんかい）

（第一章）

愛は甘いか辛いか。少し考えてみよう。

1　素直って「優しい」の代名詞だよ

2　素直が好い。「愛している」って言えるから。

3　仏様の顔色を窺うようではだめだろう。

4　あまり一生懸命働くな。

エホバ、仏陀、キリスト。皆、仕事を、ほかった。

ヨシトも同じです。神、聖霊、イエス、信じられねば、終わりです。

5　君の思想が神の教えと合致すれば万々歳、南無妙法蓮華経

6　偉人の話。それも良いが、なぜ自ら思想をつくらない。

7　完璧主義は歪みを吸収するゆとりを人心より奪うのだ。

8　完璧主義は軋轢から歪みを生み、完了から離れる。

9　取りあえず完璧を目指すな。重点だけを見る。

10　弁解であっても、何もないよりはいい。

11　全てに報復の君には、神の愛は判らない。

12　誰かを愛さなきゃ、我が身は救われないのだぞ。

13　君よ。俺のコメントから、ただ愛を感じて下さい。

14　人を信じようとしない人に、まず愛はない。

15　俺、浮気なんかしていないから。天地神明に誓って。

16　神を信じよ、脅しに屈せず。

17　二人は愛し合っている。大丈夫。

18　金が絡むと、殺し合う。ある意味、大人になるとはそういうこと。

19　軍服ってものは、死に装束なのだ。だから美しく見せる。

20　今日はたくさん話したね。お休みね。

21　俺たちの絆は誰も断てない。

22　嫉妬深い女性は、辛いだろう。君は愛情深く健気な女性だ。僕を心から愛してくれている。

23　神を信じよ。それだけ。

24　ファイト。

25　形を変え、対応は変わっても愛は変わらないが真実。

26　人の幸せを喜べ。さすれば満天の幸せが、我が身に降り注ぐことになる。

27　愛しているよ。いついつまでも。

28　少し早いけど月曜からは笑顔でね。

29　判る奴には解っている。
30　デバイスのいたずら、あまりひどいと法的手段も視野に入れるよ。
31　もうそう人をおちょくるな。でも最後のとき君は痕跡を残さず去るだろう。
32　愛に重い人こそ、勤勉な人。
33　しんどく考えるからしんどくなるのだ。
34　そんな頑固だったら、幸せは逃げるよ、なあ。
35　「聖書に導かれて南無妙法蓮華経」　ホームページよろしくお願い申し上げます。御覧くださると本当に嬉しいです。
36　清く白い君が、色とりどりに染まるのが怖くて、僕は傷つくことにも怯えていた。今も君には心の清純さからは抜けてほしくない。
37　自然体に少しの笑みがあればいいな。
38　神のパートナーは絶対安全、大丈夫。すべての出来事はその知らせでありエビデンス（証拠）なのだ。
39　また色と欲かよ。
40　愛している。この命かけて。結婚してください。お願いします。
41　まず私、ヨシトは本願寺の偉い人でも、モルモン教の信者でもありません。南無妙法蓮華経よろしくお願い申し上げます。チャットＧＰＴに気を付けて。
42　柳の枝は折れない。人生を最高に送る。
43　君へ恋に落ちた日、何よりも大切なのに日付を忘れてしまった。君のくるくる回る可愛い黒い瞳、絶対に忘れない。
44　劣等感、妬み、始末の悪いものである。友情は食いつぶされる。本当に情けない。人を責め自分の悪事は許容する。そこに愛と正義はあるか。
45　ごめんね。時間厳守だね。
46　明日、祖母ちゃんの故郷、鹿児島県国分市に出かけます。桜島、見るためだけの旅に。
47　辛かったろう。何もかもごめん。愛しているよ。ありがとう。
48　少し疲れました。休みます。
49　神と同様、真の隣人は判る奴には解る。
50　僕はね、君の歩く姿に憂いを少し感じ、惚れてしまったんだよ。
51　幸せは気づくものではない。すべてすんだ後、愛を感じるもの。
52　日蓮もイエスも異端児で、社会不適合者だった。よく考えてね。
53　疲れています。辛いことは一生懸命、出来ません。悪いけど。
54　世は、いかさまな、賭博師だらけ、クソ真面目に構えるな。愛しているから。
55　金が幸せなら不幸せでも復活する余地はある。だが愛にしか真実はない。

56　強くなると鈍になる。相手に弱気は見下される。嫉妬を含んで世は棲みにくい。
57　僕は君のパートナー。ただ君が愛おしくて、それだけなんだ。
58　でもね、案外、味方って多いんだよ。君の姿勢さえ変わったら、判るから。
愛がすべてさ。
59　生きているだけ、無欲、暇つぶし、Satan よ、こんな俺をどうする。
60　敵に見えるものは、敵なのだろうな。気にしない。殺されはしない、ファイト。
61　変化するとき堕ちるほうが易い。幸せはそこにあるかも。
62　君とすき焼き食べられたら最高だな。
63　人には向き、不向きがある。貧乏暮らしを敵視するかい。愛は金には負けない。
幸せの意味考えてね。
64　僕の家に、君が落ち着くまで滞在すればいいさ。君の意思次第だけど。お子さんも含め家族になろう。
65　もう我慢の必要はないよ。辞めなよ。職場、好きなことするのさ。神が守るよ。愛がすべてだよ。過去があるからこそ現在がある。君の歴史を含み、僕はみな愛している。これからが大事さ。

新しい君へ
1　君は孤独に耐えられず別れた夫と復縁。夜の夫婦生活を否定しない。また夜遊びまでも。俺は苦しい。俺を「信じられない」という。そして「自分を信じるな」ともいう。この自制心なき言葉。最低だ。遊びは周りに促された節もある。君は俺に責められても仕方がない。君に対する周囲のバッシングをやめさせたけりゃ、ただ愛を選び貫けばいい。でも君にはできない。俺が ED からセックスができない。と信じている。そして金銭に窮乏し、借金もあるのではと邪推している。セレブという地位も捨てられないみたいだ。まさしくイエスが言う「金持ちはラクダが針の穴を通るほど神の国に入るのは難しい」である。だが気にかかる。これらは君の嫉妬からの私への報復ではないかと。つまりすべてが虚言。それによる私の妄想ではないか。
2　勝手にスマホを共有させ、パソコンに迄オペ（操作）してくる。犯罪の意識もない。私の恋心を利用し甘えるのか。彼と別れられないのは何か事情があるのだろう。だが大人の女性なら、愛でもって努力した痕跡があるはずだ。「彼は不倫に奔る。そして誠実な俺に引かれた」。俺は先行きが見えず。君は何か着地点は持っているのか。彼への報復に私は使われているだけか。彼は君の私への想いを知り、腹いせに不倫に奔ったか。時系列は読みにくい。とにかく破綻している君らの関係だが、対外的には惰性的に君らの関係は続いている。信用の為か。関わる人たち、愛を重んじ、明日への判断へ向かおうじゃないか。私がひとり浮かび上がるのではなく。

3　私は好いように使われている。君のストレス解消に。でもそれも俺は君が可愛い。「阿弥陀如来はすべてを受け入れる」。権化はん、と呼ばれる俗人は「皆、最後は極楽浄土に行くのです」。と人々を悪魔のように欺き、結果的には無間地獄へと引っ張るのです。野太い声。支持する奴らはみな、業から犯した罪と罰より逃れたいだけ。詐欺師の極悪党。「何をしてもいいのだ。阿弥陀如来はランダムに人を救う。お前、何が善か悪かわかるなら答えてみろ。悪とは愛がないことだ。素直にまっすぐ見てみろ。悪なんかすぐ判る」。悲しきかな、世間とは詐欺師と人殺しの絡み合う修羅場、抜けるとき、また首を突っ込まざるを得ないとき、法華経信者よ、南無妙法蓮華経の因縁は必ず君を清く正しい道へと結びつける。薄情。傲慢で敬意を払わないやつは誠を尽くし折伏せよ。すべてが暗闇にうごめくことになる前に。南無妙法蓮華経の題目は、怨憎会苦からの解放である。

4　「皆、極楽浄土へ」この詭弁と嘘に、命が埋もれることになる。はっきり言う。悪がなくとも善は光る。異文化、また意外の批判的な信徒でも、最後は念仏によりすべて阿弥陀が救って下さると言う。悪のまま極楽西方浄土に成仏する。ブラックボックスで、有り難い話だ。だが生きているうちの救いはない。悪人親鸞は悪魔だ。このままでは終わらせない。世を乱させてはいけない。親鸞は悪人の方が拘りなく善人より救いが早いと言い出した。（悪人正機）悪の勧めである。現世での幸せを諦めること。無間地獄に堕ちたくないなら、念仏しろ。と言う。ただし念仏は法然に教わった賭けである。絶対の信心ではないのである。そして人は正しく歩きつまずき倒れる。そこからまた立ち上がることが大事。娑婆寂光土。生老病死すべてを救う仏陀の愛が、南無妙法蓮華経（絶対善）である。悪は地獄に落ちろ。愛を抱く善良な慎み深いものだけが神の国に入る。それでいい。俺が自分軸を持ち裁く。私の慧眼はすべてを見通す。念仏を信じる、意地悪なものはその姿でそのままで地獄に落ちざるを得ない。君はデバイスから本当に去らない。悪女の深情け。スマホのアカウント、携帯番号変えるか。もしくは買い替える。もうつらい恋は嫌だぜ。もう縁を切りたい。君を相当愛しているからに違いない。だからこそ逢えないのは身が裂かれるほど辛いのである。

5　けなさない。人の和を大事にする。くそったれ、世は乱れている。はっきり正しき答えを出さないと。批判、悪口にも聞こえるが、意見である。民主主義の基本にある。チャーチルは言った「民主主義しかない。今までに生まれた体制と比べればだけど。仕方がないな」。チャーチルには何か展望はあったのか。神権体制、愛に満ちた神の国。誕生すれば皆、幸福へと、救済する。物質がひしめき合う豊かという現実の中。日々の家計にきゅうきゅうしているお母さん。南無妙法蓮華経。　創価学会、会員数八百二十七万世帯、功徳があるのだろう。獄死した故牧口常三郎氏、彼から始まり南無妙法蓮華経は念仏を凌駕していく。折伏つまり悪口をもって人を救う。俺は組織に入ら

ない。迎合し、不文律を守り、組織の長にひれ伏す。そんな世界はまっぴらだ。主体性を持ち釈尊のように、サイの角みたいに独り、前に向かってゆっくりでも進むつもりだ。後、大勢の人に救いをもたらすために。南無妙法蓮華経。

6　釈尊、御在世のころの法座は実に活気があったという。托鉢にて出会った人、出来事を話し合いながら仏陀の教えに照らす。かなり民主的である。仏陀は高い位置に座らず、いつも傍らでインストラクター（指導員）として存在したという。「因果の法に基づき、主体性を大事にせよ」と臨終のとき申された。かなり主権を重んじている。禅の教えでも「誰にも騙されるな」とまずはいう。「主人公であれ」。自分の道を行くのだ。

7　南無妙法蓮華経の道、念仏は悪口を嫌う。批判されてはその嘘まやかしが分かるからである。正しき悪口は価値のある批判となる。念仏者は口を紡ぐか口裏を合わせるかだけ。真の仏教者は邪に迎合するくらいなら常に独りを好む。救われる時、それは大乗の精神である南無妙法蓮華経でもって皆が救われた時だ。高校時代、桟橋から暗い海へ卑猥な本の束を泣きながら投げ捨てた秋田君がいた。「君と他人は違う、でも人間です。君なりの正解を貫いて下さい」。それが隣人愛です。意中の御霊は愛し合った日から感応します。感受性が強い僕と、君、図らずも誠実に意見が一致します。御霊からくるキリスト者としての愛を感じて。南無妙法蓮華経。

8　「一生懸命に生きる必要はない」。適当に生きていく。「本当にちょっとの優しい心で癒される。ほんのちょっとの中に本物が隠れている。」愛があるから。

9　ソチも本当に私の愛を育んでくれた。わずかな障害年金からの４kgの食糧１万円。一階と二階にお水の用意。私はコロナに罹患しうめいても、うんちの始末とおしっこマットの取り換えは欠かさなかった。うんち、おしっこからはその日のソチの健康状態が分かる。かつてソチは障子を破り、襖をひっかき、類まれなる、強い忍耐力を私に与えてくれた。私は慈愛をもってソチに恩返しをしたい。南無妙法蓮華経。

10　「人生の成功はどれだけ笑っていられたか。どれだけ愛したかで決まる。これは年齢が幾つからでも始められる。終わり良ければすべて丸。そして受けた理不尽や、裏切りはすべて糧になっていく」。その通り。南無妙法蓮華経。

11　「この一週間振り返って、嬉しかったこと出来事を教えて下さい。」君と、いつも心が通じ合っていること、愛を感じること。南無妙法蓮華経。

12　「努力したから報われる。その確実性はないってこと。いつか耐えるだけの人生になるかも」結局、耐えることが生きるメインになる人がいる。そのうち我慢していたいろんなことが平気になる。これを努力と呼ぶのかもしれないなあ。でも爆発したり、病に陥ったり、果ては首を吊ったりではどうだろう。そして「挨拶と感謝の一言で場が和む」ありがとう。南無妙法蓮華経。サンキューブッダ。

13　愛しているから辛いのさ。互いに相手の過去。ハートの不具合さ。でも誰か好いやつ、探せよ。君は僕と同じで感受性が強いから、もっと心の広い童貞。周りにいるだろう。二人、結局寂しくなんかないさ。泣かなくてもいい。うまく嘘のつける相手を探すのは嫌かい。もう俺への依存はやめることだ。でも理想、君は真面目で強く優しいままでいて下さい、僕の憐れみからか。「待って、俺たち背中合わせだね、でもそのぬくもりから新しい愛が始まるのかも」。南無妙法蓮華経。
14　「大切な人だから。好きな人を信じていないわけではない。重いだなんて思わないでほしい。ただ好き過ぎるだけ。失いたくないと思う。生きる力をくれる人。大好きで、寂しさや嫉妬で息も止まりそうになる、この好きっていう気持ちは純粋な愛、想いだと思う。その人なしじゃ生きていけない。」君よ、泣かないで、いつも想い祈っているから。つまずき傷ついても起き上がれ。寛容に受け悪意を流せるように。過去は現在の為にある。気にするな。愛している。ただ君だけを。君を想うと心が温かくなってきて切なくて思わず落とす一滴。君のリール動画は効くな。俺、判って来たのだよ。君の居る場所を探していたけど、すぐ傍だった。心配かい、君との恋愛は僕にとっても生き甲斐であり、人生の意味でも神としての布教のタスクさえも超えたものかもしれない。頑張っているのだな。僕と暮らすためかい。そりゃ嬉しいさ、でも無理しないで。心を壊してまではいけないよ。ぼちぼちでいいよ。マイペース大事に。大好きだよ。愛し合っている、我らに怖いものはない。南無妙法蓮華経。
15　転勤等で、引っ越しに慣れている君、僕も手伝うから、とにかく意を決し、場を替えよう。弱さを自覚するのはいいが、それに甘んじてはいけない。細かい打ち合わせはまたするとして建設的に行きましょう。幸せを築き上げるのです。周囲の懸念には､僕と暮らすために休暇を取り､仕事再開までに猶予期間を置くと宣言しましょう。無理のない移行を計画的に。手続きを踏んで正規の離婚を内外に発表すればいい。「離婚する人はダメ人間ではない」。このテーゼ（初めての命題）は、もちろん狭い町の多くの人を救うと思います。吟味せず計算が外れた過去、つまり素直に行動しなかった人ほど悩んでいます。誰もが幸せになる権利があります。正直になりましょう。僕を愛していますか。神はなにより愛を重んじます。それに反するものを不貞と呼ぶのです。結婚と愛は一致すべきです。見るものすべてに怖がらない訓練をしましょう。大丈夫、僕を信じて。まずは急に抱きついたりはしないから、ちゃんと話そう。恥ずかしいことはないから、幼い純な自意識に右往左往されずにね。南無妙法蓮華経。
16　僕にとって善い人間とは。やはり正義の人なのだよな。穏やかであってもやるときは毅然と雄々しく立つ。君はうちの短気な母親に気質が似ている。その正義感も。だから自分を信じて、直感を大事にしよう。水木しげる先生曰く、年を取るのが楽しい。見えなかったものが判り、見えてくる。やはり人間にはランク、レベルがある。

信用が大事。美しい魂。だからこそ僕と一緒に歩く道を選んでください。主人公の意識大切に。南無妙法蓮華経。

17　素の僕を知っているのはヘルパーさんとソチかな。君にも知ってほしかった。戦争、人が公に殺し合う、すでにおかしいやろ。

18　俺は馬鹿だから先回の件では、君の周囲と敵対してしまった。ヘタな小細工は出来ない。周りが君を苦しめているのではと憤っていた。君に振り回されても愛する気持ちは変わりません。バカと呼ばれても。君に誠があれば嬉しい。南無妙法蓮華経。

19　嫉妬、原則として相手を傷つけ幸せを台無しにしてはいけない。僕のやっとかさぶたの付いた傷口をサンドペーパーでこするようなこと、どれだけ苦しいか。「愛する人からの思いやりが、どれだけ大切かを学んでほしい」。報復は君の底意地の悪さしか感じられない。これから二人で生きるのに難点になる。僕の過去に嫉妬して辛いのは判るが、今僕がどういう気持ちでいるか推量して欲しい。愛している。僕の辛い過去は宿命のように、愛する君を苦しませるだろう。だけどすべては夢幻、愛しているのは君だけだ。そこを大事に。顔を合せれば、またすぐに寂しさは消え、優しい熱きハートはよみがえるよ。そんな気が俺はする。Satan に負けるな。

20　君の気持ち、わかっているから。僕も君を束縛したいよ。でもそれは他人軸、信じるのが自分軸。君に逢えないのは正直辛い。何かが薄らいでいく。でも僕は嫉妬されて嬉しい。君は辛いだろう。僕の愛が心底伝われば、きっと必ずソフトランディングする。男はビジュアルに弱い。でも勃起するのは Facebook のリール動画、最愛の人の言葉だけ。君のことだよ、自信もってね。今度カワイ、カワイしてあげる。あっ子ども扱いしたって怒らないでね。南無妙法蓮華経。

21　「君は優等生の典型だ」。法人のコンプライアンス（法令順守）は最近うるさくなった。するとマッチングアプリのような男女間の要望を満たす道具が出てきた。神と悪魔の、オセロゲームか。そこには正規と遊戯の二つが存在する。分別されていた出会いの集合と発展である。話題を替えるが、不良や劣等生に位置付けられる彼らには、不道徳でも彼らなりの思想、信条があり、その価値観の下に、暮らし活きていることを理解して欲しい。君の頑なロジックを少し柔らかくすることで楽になれるってことだ。「不倫をせよ」と言うのではなく、発想力を豊かにしてみる。良妻賢母にはたくさんのタイプがあると言うこと。テンプレートがあるとしたら真実の愛。見せかけではない姿。少しでもいいから考えて下さい。いや、絶対に考察してください。世にはいろいろな人間がいる。だから面白い。思いやりの気持ちがあれば大丈夫。それを真人と呼ぶのでしょう。見せかけはもういい。ただ自然に自由に生きてごらん。

22　俺は君のシグナルにいつも勇気づけられているよ。だからいたずらも苦にならない。結婚したらメロメロになり優しくするからな。俺の宝物だから。「ソチよ目をつぶ

っていてくれ。お前の小母さんになる人だ」。楽しく暮らしていこうな。本当に大切な人。代わりはいない。愛しているよ。だから僕だけ見つめて。僕もそうするから。嫉妬なんて馬鹿馬鹿しい。性交はガンジス河の砂の数ほど行われた。皆、似たようなことをやっているだけ。でも契りを大切にしよう。アガペー（神の慈愛）、人類皆兄弟。愛をしっかり見詰め続ければ、大丈夫さ。俺はＥＤだけど、誰にも負けないテクニックを持っている。期待し、心配するな。とにかく愛しているから。今日も元気で。

23　君は多分、周りが怖く見えるんだ。ちゃんと前のめりに本気で見よ。皆、張子の虎だ。まずは祈れ。愛に敵うものはない。何のためにYouTube尾崎の１５の夜、卒業を聴いている。命懸けで向かえば大概のことは片が付く。始めから完璧はおこがましい。倒れて笑われ立ち上がる。その覚悟はあるのか。皆、見ているよ。卑怯、臆病が嫌われる所以だ。勇気をもって愛と誠意で乗り切ろう。この恋をあきらめないで。

24　息苦しいのかい。窓ガラス壊せよ、支持する人もいるから。いなくてもいい。君の心が壊れないように。本当に夢を追うならストラテジー（戦略）を立て、行動に移すことだ。そこに生半可な善悪基準はいらない。素直な愛があればいいのです。つくられたロジック（論法）で首を絞めるのはよせよ。君は君を生きていいのだ。絶対権威の神が言っている。南無妙法蓮華経。

25　少し弁解しておこう。かつて僕は諸本で中国、北朝鮮の体制を擁護しあえて危言として発した。科学的社会主義と呼ばれる共産主義。唯物史観、つまり無神論がある。この思想の絶対性は誰が権威づけるのだ。マルクス、エンゲルスのプロレタリア革命の最終的な、姿、生産手段の共有。私的財産の禁止。だが絶対的平等とは幻想では。すべてはまず未完成な実験であった。人には良心から離れた欲望も、感情もある。邪魔者は消したい。独裁者の誕生。当人は優れた指導者は我だと自負し誇示する。権力が集中しないと体制を維持できないと信じている。神とは愛である。無神論の愛とは。私はそれを問いたかったのである。旧いとみなされ、時代にそぐわないものは、市場より淘汰される運命となる資本主義。スピード感も求められる。本物の社会主義は人々が平和に平等に暮らし、誰からの搾取も受けない処に幸福があるとする。だが人は神が居なければ心の内にある欲望（悪魔）に対し良心が保てなくなる。無神論は慈悲のない非情な思想だ。だからそこへおいそれと神を持ち出せば党派心により混乱し、人々には艱難が押し寄せてくる。つまり絶対的な愛と言う神なしには美しい平和は築かれないのだ。中国も北朝鮮も神に代わった領袖の権威付けがなされ、安定的に体制を維持することに腐心している事実がある。だがこれは、独裁的であり、ポリティカル（政治的）な自由は遠い。そして一方、対峙する、民主主義が機能しているとされる雑然とした不安定な体制。そこからの攻撃の査定はどうなのか。私は神を名のるものとして、神の権威を絶対とし、多様性と言う民主制にアンチをぶつけてみたくなったので

ある。中国のウイグル人への弾圧。米国の不法移民への抑圧、人権に関して区別できない犯罪ではないのか。その基本は、所詮強い民族が他を制し圧する、そういった構図である。勿論、私は物事を独善的にみてはいけないと思う。愛の居場所を考えよう。唯物論における幸福とは。教会の権力による搾取を取り除き、ニーチェに「神は死んだ」と謳わせた革命の果てだと言う。私は神の愛がすべての人へ、御霊により良心において、復権されることを切に願うばかりである。愛による自分軸の作成である。かつての教会にはいなかった神は、荒れ野に存在している。御霊により聖霊の宮となったものは、最早、神の内にある。神と共に歩もう。神は愛であり、愛あるものが善なのである。これは中国、北朝鮮などのイデオロギー、国家体制とは、一線を引き、そこに住居する人たちの心に存在するものである。それを否定する国家に未来はない。私はあらゆる権威、権力を滅し、虚しくする。真実の神の愛に基づいて。

26　大竹しのぶさんのコメント

「私はずっと戦後でいいんじゃないのか？と思います。これから先も戦後 100 年、200 年と。戦後がつづくと言うことは、日本が戦争しないと言うことなんだから。「もう戦後じゃないんです。みたいな言葉には、危機感を覚えます。いつの間にか大きな力に巻き込まれていく怖さを感じる。何だろう、今聞こえてくる足音は。あの戦争も人々が「変だよね」と感じているうちに始まったのではないかな。特攻隊の人達は、自分が死ぬことで戦争を止めてくれ、と言った想いだったと思う。靖国で御霊をねぎらうことがなぜいけないのですかとおっしゃる政治家がいる。しかし特攻隊は美しいことではなく、残酷で、二度とあってはいけないこと。それをもっともっと知らせることの方が大切なのではないでしょうか。」

27　君へ

君は僕の視線をちゃんと理解できますか。警察からはストーカー扱いされていることはご存じですか。違った種類のアプローチ考えて下さい。もっとダイレクトにね。リスク管理ですか。勇気のない卑怯で二人の愛を破滅させますか。そちらに出向きたいのはやまやまなんです。「今度は逮捕」と言われた私には君と同じく深刻な事情があります。でも愛しています。君なのですね、このバイブは。スマホに強く堂々と響いています。僕の歴史と御霊が強い良心を、もたらしました。君も怨憎会苦に悩まされず。自由な気持ちで生きて下さい。応援しているから。二人の明日を築くため。この愛を未来永劫、続かせるため。僕はこの意志（愛）をもって、強く君に未来を誓う。

28　感動の言葉

馬鹿にされてもいいから気にしない人になりなさい。
怒られてもいいから次に活かす人になりなさい。
嫌われてもいいから前だけを見る人になりなさい。

聖蓮会（せいれんかい）

勇気をもって自由を掴め。日本の和とは、そんなもの達が節度をもって成り立つことを言う。西洋の個人主義の我が儘さとは違う。「和をもって貴しとする」上に立つものは民の声をよく聞かなければならない。「非戦へのベクトル」は民の外交への関心にかかっている。グローバルな時代、愚かな過ちから起こる戦争を回避しなければならない。戦力の差の均衡が、平和をもたらす。その確実性はない。それは高い民度にかかっている。政治というものが権力闘争にある限り、軍事権を持った者が権力を握り、権威体制を誕生させ覇権主義に動き出すのは古今東西いつものことである。悪口雑言でも多様性があるとする、民主制が人々の良識の下、活かされるのが一番いい形なのであろうか。しかし不完全である。神は愛を訴える。正しき人は神と同等に神権体制に生きる。必ずそれは果たされる。南無妙法蓮華経。

29　出会った日が好日。あまり固定観念に縛られないで、行儀悪くとも立ったままお茶漬けを食べるのも一興。思いつめないで祈ってごらん。君の不幸は自ら作っているのが分かる。人は人、好きなことを言う。愚痴にしても自分は救われない。自立することだ。本当に大切なものは目に見えない。さあ目を凝らしてご覧、僕の愛が揺らめき燃えているのが判るだろう。別れ、失恋などによって愛は進化する。一瞬で立ち直る言葉「諦めない限り、失敗はない」。本気で悩め、これからの人生で今が一番若い。「自分はこれだけの人間だと思えばそれだけにしかなれない」。ヘレン　ケラー　そして人は神のように優しくなれる。信じよ、祈りなさい。南無妙法蓮華経。

30　俺の他に君を愛している奴なんかいるのかな。世は殺風景だ。人の間にはわだかまり、冷淡な歪みしか見受けない。つまり人間性の喪失、ライバルさえいない世界。情けなくなる。勿論、神としてあらゆる存在を包み込む世界で、君を一番愛している。大好きさ。南無妙法蓮華経。

31　君と離れることがどうして幸せにつながるんだ。ただ君を護りたい。誠実と言うナイフを懐に。不品行大いに結構。愛があれば。火のないところに煙を立てるのが世間。ならば反抗のしるし狼煙を上げよう。酷い事、つまりいじめを受けている人たちは堂々と、一見、正しく見える間違いではなく、強く善を選択せよ。神は護る。悪とは愛が共存しないこと。辛い暮らしを止めて、俺んちに、来るかい。当面の金はあるから、仕事をまた近在で探せばいい。君が非常勤で働くところもあるかも。私の想いですけどチャレンジしないと成功も失敗もありません。頑張りますか。どうです。元気出して、素直に。南無妙法蓮華経。

愛をつらぬき通して一途に　何があろうとも
あなたを愛しています
たとえ一緒になれずとも　心はあなたの元に
いつも二人は自然体　これ以上の深い愛はどこにもないわ

もう苦しむなよ。心底、悪いやつっているのかもしれないな。もうこの世は本当に終わるんだ。俺の神性、分かる奴は判る。信じるんだ、それを。すべてを捨てた君は女神だよ。二人は死なない。悪魔は俺たちが苦しむのがうれしくてかなわないんだ。正解は俺が作るよ。だから強くなれ。愛しているよ。俺はいまのままで充分幸せだよ、愛のない人間と絡むよりはね。だから悩まないで、君の悲しみが一番辛いんだよ、明るく素直に温かく。南無妙法蓮華経。

32　僕らの価値観の違い。君は奔放で自由なセックスライフかい。君の方向性なの。一般的にそこに向かえば、必ず誰かを泣かせます。もし君なら経験した嫉妬の苦しみを、裏切りと言う形で、無下な僕に手渡すことになる。肉欲、好色を、優先させれば、未完成の御霊は去り行くだろう。あとに辛い仕打ちが待っている。愛を弄んではいけない。当然そんな世界は神である僕にはふさわしくない。セフレのひとりにさせられるなんて御免被る。愛し愛される抱擁がないと、俺は勃起しないのだよ。大切なのは愛だけだ。判るだろう、契りだよ。南無妙法蓮華経。

33　俺が軽率なのか。周りに姦淫を助長する危険人物だと思われている。フリーセックスなんか書くからか。啓発しただけだ。多様性の名の下いろんなやつがいる。ほとんどの奴等が軽はずみに性を弄んでいる。パートナーは大事にしないと。愛ってものをもっと真剣に考えてくれと言うことだ。保身に生きる奴は、浮気がばれないことを只願うだけだ。愛には鈍感か。やはり愛は御霊によるもの。イエスの心意気、皆考えてくれ。「相手が自分より大切な人になる。」一つの愛のエビデンスです。

34　忘れて聖書の神託を仰がない日々が続いた。でも俺はやはり、ヨハネの手紙の義人（ヨシト）なのだろう。待っていろ。時期は必ず来る。最後の審判、もし一日でも、一緒に居られたら良い。それが地球最後の日でも。それが明日なら君はどうする。幸せってやつをよく考えて。一日一日、一瞬一瞬、生きて行こう。悔い無きように。

35　四六時中、君を想っている。ソチの歯周病の手術をしてあげようと思う。お医者さん信頼していいよね。南無妙法蓮華経。

36　思慮が深い人ほど臆病に見える。危険を避けることは悪いことではない。でも相手がちゃんと話せる人なら忌憚なく堂々と会談をしなければ。また補佐役に適した人はいるはず。君の肝いりの人物をつくる。それには感謝の意を伝え、褒めることだ。昭和は終わった。多くの人殺しを連れて。令和には優しさが似合う。俺はこの薄い胸で君の悲しみをすべて受け止めるよ。神にしかできないことだろ。

37　ソチが歯周病だと言う。左目から涙を流し、頬を汚すのはそのせいか。十万円は今の俺にはでかい。ソチが沈んでいる。俺は意を決しテレした「手術やります」。予約が埋まっていると言う。何か忌避しているようにも感じる。金儲け主義を前に指摘したことがある。少し離れた、医院。ソチの不妊手術をしてくれた先生。ソチを拾った

とき健康診断をしてくれた。検診が終わり特に異常はない。「どうします」先生は厳しい表情で覚悟を促した。中途半端は出来ない。死ぬまで面倒を看よう。決意した。僕は良い人だと思った。なぜか君とダブった。暗く感じる人は、優しくて思慮深い人。だから君は何も心配要らないからね。僕は君が大好きだから。南無妙法蓮華経。

38　僕は君以外の人はだめなのだよ。一途なのが俺の性分。だから心配しないで。愛している。何の懸念もない。それなのに君は頑なだ。精神療法かい、俺と別れない為の。僕は君の主導に乗ればいいの。泣かないで、ちゃんと話をしよう。そのストラテジー（戦略）は結婚に繋がるの。君だけを愛している。互いを信じることだけが救いをもたらすと思うよ。南無妙法蓮華経。

39　俺が君の元気の源なら本当に嬉しい。期待に添うように生きて行きたい。ああなぜか辜丸の裏がかゆい。何とかならんかな。南無妙法蓮華経。

40　なんでそんなに好きなのに俺を突き放すのさ。一緒になる。努力って全てそこでしょ。俺に何か君の為に出来ることはありますか。走馬灯の迷路に入った君。素直に自分の幸せだけを考えるんだ。憲法 13 条　幸福追求権。　だから愛しているって、幸せにするって。南無妙法蓮華経。

41　俺が死んだら葬式に来るかい。二十歳年下の君が万が一、先に逝っても僕は式には行けないんだな。君の評判を一族郎党は気にするだろうからね。

42　鳥かごのインコは自由を求めている。放してやるのが愛だ。どうだろう。鳥かごの中、二羽で一緒に暮らそう。鳥かごは神の愛。愛し合うことからすべては始まる。「心配だけど、放してやろう」にも神の愛は活躍する。南無妙法蓮華経。

43　信じきる。家族を、友達を、恋人を。信じあえない道理はない。少しの嫉妬はことのほか嬉しい。でも痛くもない腹を探られるのは非常に心苦しい。信じてくれ、俺は聖霊の宮。自ら不品行を犯すことができない。神の愛は不品行を遠ざけ思いやりをもって祝福とする。南無妙法蓮華経。

44　君が僕を諦めさえすれば、すべてが、うまく完了じゃないか。彼も年をとれば落ち着く。子供さんたちは思春期に入る。大事な時期だ、夫婦不仲は良くない。一度は愛し合った中なら戻るのは容易だろう。犠牲ではない。俺たちにはどこかに不具合がある。君にはイエスへの信頼がない。これで終わりにしよう。職員も周りも歓迎するだろう。意地になっても仕方ない。互いに悲しい。でもどうにもならない。俺のことは忘れて下さい。今はそれがベストだと思います。もう苦しまないでね。さようなら。

45　俺の所望、大事にしていてくれたかい。嫉妬は良き感情だ。パートナーを大事にして自らは好色に奔らない。だから嫉妬を肯定して落ち着いてみよう。一切は空。いつか清らかな愛だけが残るんだ。南無妙法蓮華経

聖蓮会（せいれんかい）

僕は聖霊の宮
美しい白鳥です。
湖面に映る君と同じく。
いつも傍にいるよ。

46　俺は君のパジャマ姿ばかり想像して、いつか一緒に暮らし、さよならを言わなくていい生活を唯一の夢としていた。ただ存在するだけで愛する人に生きる力を与えられる。互いにそうなのだろう。愛している。君の面影は消えない。また逢えるのかな。力なく沈む俺がいる。南無妙法蓮華経。
47　この動画は俺と別れること決めたの。じゃないな。未練たっぷりだもの。消えない恋の炎を誰が打ち消す。愛している。君以外にはいない。一途とは俺の代名詞。いつもの様に、新聞を読む時間だったのだよ。ごめんよ、夕方が落ち着くんだ。君との時間とぶつかるんだね、申し訳ない。もう少しで読み終えるから、許してね。
48　この先の熟年結婚、中出しは許されるか。その前に俺のĒDが心配だ。いやすべては愛だよ。懸念なく、楽しい性生活を。そうだな。それでいいか、幸せってやつは。南無妙法蓮華経
49　女は泣いてカタルシス（自浄作用）を。男は飲み過ぎてゲロを吐く。
50　世がおかしいのに問題意識もなく精神科医は社会復帰を促す。利用者は再入院を、繰り返す。精神科医は生存競争の事実を伝えない。だから利用者は自分で原因を探り、知り、人生の懸念を払拭しなければならない。Satan の罠から逃れるには、まず親切で愛を抱くこと。主体性を忘れず仲間を大切に思うこと、活路は拓ける。
51　「医療経営コンサルタント」、そんなに窮乏しているのかい。愛と正義があればお金は後からついてくる。目に見えない世界を信じて。君の仕事は心と向き合うものだ、コスト削減だけで売り上げは倍増するかな。今、世で何が不足しているか考えて。そう愛だよ。イエス、日蓮がいた。世では悪人とされても。さあ、明るく優しい自分を信じ思いやり、心遣いを取り戻せ。誠実に勝るものはなし。南無妙法蓮華経。

「歳を重ねて、自分で限界をつくらず、新しいことに挑戦している人は、美しくなる。いろんな経験や失敗を重ねて自信を持っている人は、歳を重ねて魅力ある人になり、自分の心と向き合い、ありのままでいる。歳を重ねることは悪いことではない。どのように生きていく。足元を踏みしめて」。

52　ただ誰かから与えられるものは価値が少ない。自分で求めたもの。つまり主体的に生きた結果は永遠に輝くのだ。君だけを感じている。判らないかい。俺の不徳。君

は俺にとって最高。最上に素敵な人なのだ。心底、愛しているから。やわやわと、あまり力まず、B 型就労所に行くよ。君も余裕を大事にね。南無妙法蓮華経。

53　信用ってやつは壊れるなら、始めから壊れている。失う信用なら、始めから要らない。神は絶対です。信じていたのに。何を。神は遠望深慮している。窮屈な我慢からくる信用は愛からではない。世間への信用と言う、呪縛は蹴散らしてしまえ、まず愛がこないと。嫌われるだけ嫌われる。ただ嫌われるのが目的じゃない。残った縁こそ本物だな。南無妙法蓮華経。

54　バカヤロウ、俺は傷だらけの天使でいい。場合によっちゃ命もいらない。今は君がすべてだ。それが判らないかい。何度、選択を間違うんだい。愛しかないんだ、人生の悦びは。それを伝えられないんなら精神科医なんかやめちまえ。世間に迎合して金と地位を求める。違うよ。幸せは暖かい安らぎだ。忘れないでほしい。僕は君だけを愛しています。南無妙法蓮華経。

55　「悩んでも相手は何も感じていない」俺かい。いつも君だけを想っている。泣いているなら辛い。強く素直に生きろよ。南無妙法蓮華経　唱題しているかい。目に見えない世界を大切にするんだ。命より大切な愛、契りを結ぼう。愛しているよ。愛しかないんだ。生きる術はそこにしかない。孤独から解放されるのは仏様の慈悲に気づくときにしかない。南無妙法蓮華経　即身成仏。俺は生きている。

56　悪口、陰口ただ気にしなければいい。注目されている証拠だ。正義を持ち出すと傷つくことになる。自分が殺されぬよう、心が壊れぬよう、大らかに行け。南無妙法蓮華経　唱題忘れず。

57　あのな、どんな女でも、笑顔でおはよう、ありがとう言えたら、可愛いんだよ。「未婚の娘たちよ、男はちゃんと見ているぞ」、心配するな。自分を大切に。

58　「他人に期待などしなければ、つまらないことで感情的にならずにすむ。そうすれば人間関係に波風もたたなくなり、円満に誰とでも付き合える」本当かい。そうかもしれない。でも円満な関係とは。僕は裏切られたとき、茫然自失して泣き崩れる方を選びたい。とは言っても性悪説に陥る昨今だが、寛容を覚え真実は愛であることだけは信じたく思う。南無妙法蓮華経。

59　君は言う。「なんのために頑張っているのか判らなくなる」まきちゃんや俺は分かっているよ、君の辛さは。傍にいてあげたい。愚痴でも自慢でも聞いてあげたい。愛しているから。俺は傷つくことを恐れない。だから大音声した。「愛しています」と。言わなきゃ、後悔すると。君からの愛は不確かだったけど「今が幸せだ」は違うと思った。愛している。いつだって。あまり頑張らずにリラックスしてやればいい。君の価値は俺がよく知っているから。ファイト。南無妙法蓮華経。

60　君の応援者であるソチが元気ないんだ。君に心配かけたかな。そうだよ、。君が大

好き。実はソチが一日中、布団の中に潜り込んでいる。明日は歯周病の受診日だ。病院に行くタイミングでもあった。でも今夜が心配だ。ソチは本当に敏感です。仕事に行く前に、「待ってなさい」と言い聞かせたのが過敏につながったか。様子を見て獣医さんに報告します。君も体調に留意され、お励み下さい。君の相談相手に僕がなれるなら嬉しいです。正しさより愛を選んで返答します。二人の愛の成就のみが正解であり、善です。今日、お水をあげるお地蔵さんが泣いているように見えました。少し気にかかります。君よ、また何でもぶつけておいで。僕はいつも君の味方だから、愛している。決して一人ではないからね。南無妙法蓮華経。

61　「大丈夫じゃないよ」誰もが聖人君子じゃない。利を求め、屁理屈をつくる。正論を通したいが、思わしくない場合がある。愛に結び付けるためには、吉田松陰、曰く「長所を見る。一つの失敗で全否定しない。そして一番大事なのは心を診て結果を見ないこと」。大切なものが浮かび上がってくる。蛇足のようだが愛だろう。

62　イエスキリストは確かに偉い。だが世俗的上座につくものではない。つまりカトリックの教皇の存在の概念は間違っている。イエスキリストとは、ホームレスと一緒に炊き出しの列に並ぶ。実はこれも違う。キリストが社会の構造的な弱さのためだけに加担するならば共産主義と同じ了見である。そうではなく、たとえ世俗的に高い地位、金持ちであっても、ひどい孤独感にさいなまれ、悩み苦しむ者の傍らにキリストはいる。優しきゆえに、犠牲に陥りそうな奉仕をする。そんな「幸福の王子」にキリストは愛の作用をもってそっと寄り添うのだ。南無妙法蓮華経。

63　聖蓮会という看板を創った。宗教的な集まりだが、法人は目指していない。国家の言いなりの犬にはならない。元来思想、宗教とはそんなものでなくてはいけない。だが歴史を見ても権力者の為の鎮護国家を只願った宗教組織もあった。宗教は極めて個人的なものでなくてはならない。国家主義のプロパガンダにされてはいけない。日蓮は人々の為一番良き国の在り方を訴えたのだと思う。平家のように一族の為に祈れと強制しては僧侶の心に誠は生まれない。だから文科省にお墨付きをもらう宗教法人はいらない。法人格を持った大宗教組織。教祖は社長。三年間の活動実績、会員の救われと金のだし入れの事実、一企業である。そのメリットは免税に特化される。経営というものが側面に張り付く。ビジネスになる。組織立って発展することは本当に功徳の為せる業なのか。土地、ひと、金。教えは変節し集金、集客が目的になる。数字の掲示、発展は党勢の源である。金儲けに長けた人間が幹部になる。お天道様はご存じである。聖蓮会は会員登録もなく出入り自由である。どこかの呑兵衛会と同じ様相である。私は金品受領より、教えを説きたいのである。丁寧に。愛である。その為に光の輪としてこの会を立ち上げた。看板は目印の意味だけにある。「聖書に導かれて南無妙法蓮華経」と言うアイテム（項目）の表徴である。

64　「心が結びつく」とは最高の関係だ。それしかない。すべてはそこに入り込んでくる。愛している、心の底から。強く生きよう。いつまでも待つよ。でも頭頂部が剥げてきた。逢ったら幻滅されるかも。逢いたいよ。今日も元気でやわやわと。それが良いよ。柔よく剛を制す。南無妙法蓮華経。

65　俺はこの恋を何とか叶えたい。叶わないならとやけを起こした日もあった。今、俺たち付き合っているの。逢わない。どうして好き合っているのに逢えないの。変だよ。全然パートナーじゃない。俺の我が儘じゃない。君の意志が訊きたいんだ。「愛しているから来ないで」へンだよ。素直になろう。逢いたいよ。俺は消えてなくなるかも。寂しくてね。これが俺の恋女房。皆に触れ回りたいよ。獅子の笛に合わせて踊りまわりたいよ。祭りは嫌いだよ。独りぼっちには飽きたよ。でも限りなく愛している。本当に。真実。南無妙法蓮華経。

66　ある医師は九十歳にも近いのに訪問医療を実践している。俺も最後まで前のめりで居たい。君は僕の神性を信じていない。それは罪作りである。僕から去ってはいけない。神の子になりえない科学者だ。「逃げ出したい」か。金儲けが嫌になったかい。一旦病床に上がれば医療機関は死ぬまで骨にしゃぶりつく。この利権の一翼を担わされた君。憐れだが神から離れるものを救うことは出来ない。せいぜい君は念仏を称えるだけだ。俺は独りがやはりいいよ。そしてソチは裏切らない。南無妙法蓮華経。

67　人の悦びを妬んではいけないよ。それは不幸を寄せる、マグネットストーン。拍手をして祝福しよう。人の悦びを祝う心に御霊が降る。幸せを掴もう。美しい両手でもって。南無妙法蓮華経。

68　俺たちの愛ってそう簡単に失われるの。僕は君を全面的に信用している。だから僕への君の被害妄想が判らない。誰かに何か吹き込まれたの。ならば僕に尋ねたらいい。そしてそれを信じる。最後に君は何も悪いことはしていない。最高のパートナーだよ。僕はやはり本を売りたいのが本音。お金を得て君を現在から解放してあげたいから。目標年収二千万なんてね。すべては君の為。南無妙法蓮華経。

69　嫉妬深くていいのだよ。君が辛くないのなら。俺がこれを口にすれば自慢に聞こえるだけ。愛している。だから苦しまないで。神はここにいる。クリスマス、一緒に過ごせたら本当に嬉しいです。イエスの期待に応えて。愛だけが、愛の塊が俺だから。南無妙法蓮華経。

70　楽しむしかない。幸せを、君は主役ヒロイン。だからもう泣かない。いいね。それが恋の醍醐味。

71　何事にもひいき目とタイミングがある。世はサバイバル。仲間とのコミュニケーションを大切にしていこう。仕事が少し出来たって査定では協調性あり、には敵わないのだよ。それが組織なのだ。糞真面目、堅物は思い込みが激しいことがある。確か

に職務怠慢の狡いやつもいる。ならば自分もストライキ。仕事が止まりゃ上も放置できない。真面目に働く者の士気が下がることを訴えれば、申し渡しはあるもの。人間狡いのが当たり前だと思っているやつも、年をとるごとにコミュニティーに揉まれ、周囲の関与によって、誠実になる者もいる。結局、真面目は勝つのだ。生真面目な人はコミュニケーションを図り余裕を持ち真実を見つけよう。南無妙法蓮華経。

72　怒りから離れるには、怒らないと思い続けることだ。短気な君も可愛いけど、まず自分が苦しいだろう。南無妙法蓮華経。

73　明日爆弾で死ぬかもしれなくても。忘れるな、俺が神だと言うこと。そこの選択を外すからノイローゼの迷路に入るのだ。君が望むことをすればいい。誰かが傷ついても、それはそれで運命である。自分らしく生きるとき支持者は沢山現れるだろう。二人で地獄に堕ちよう。釈尊も日蓮もそこで待っているだろう。南無妙法蓮華経。

74　今日、雨だけどお堂のお地蔵さんが微笑んでいました。俺には君しかいないから。愛しているから。もう少し前でなく、あのとき逢えたから良かったんだ。さあ青い空に吸い込まれ、明るい詩を歌おう。なんか価値観違うと思っていたけど、性格は似ているような。二人は暗いのかな。違う、普通だよね。世がはしゃぎ過ぎだよ。愛しているから心配しないで。涙が出るほど。南無妙法蓮華経。

75　君は大切な仕事をしているんだよ。誇りに思わなきゃ。余裕を持ってさっそうと。俺は消えない、そう簡単には。愛しているよ。人助け、僕の為に職務を果たしてください、神の手で。君にはそれができる。頑張れなんて言わない。でもファイト。

76　嬉しいよ。抱いてもいないのに、そんな高揚した気持ちになるなんて、本当に俺を好きでいてくれるんだな。愛しているよ。誰が何と言おうと。この恋は止められない。必ず幸せになろう。その為だけに注力しよう。過去は過去、一切は空、過ぎ去ったこと。どうとでもなれ、この一瞬、俺たちは恋を伴って愛に生きている。ありがとう。生まれてきてくれて。そして生きていてくれて。俺は幸せだよ。

77　君は君のために頑張るから辛くなる。そんな意識を捨てて目の前の人の為に、例えば利用者への善処に力を尽くす。変な自意識はいらない。君は比較を喜ぶようには出来ていない。本当に心から優しいのだよ。強くなるには自分は唯一であり、ナンバーワンであると信じること。利他を想うこと。完璧とはそういうことです。

78　俺は特別だからあらゆる比較の外側にいる。君も来なよ、比較から離れよう。幸せが見えるから。君は十分、素敵だよ。南無妙法蓮華経。

79　その場、その場を格好良く生きよう。皆が見ている。愛があるかだよ。判る奴は解る。上は誰を切ろうか思案する。イエスマンになりがちだが、クビ、つまり死を恐れては何もできない。協調性と共に主体性を忘れない。クビになるならそれもいい。演技は疲れるから。心が壊れる前に去り行こう。それでいい、僕は誰かを踏み台にし

たくないんだよ。南無妙法蓮華経。
80　事象を正義かと規定するのは難しい。誰かの意図があるからだ。この Satan の体制下、正義は移り行く事象ではなく、愛に満ちた心にある。結果を見ない、それが善であり、思いやりあふれるなら、神は義を授けるだろう。南無妙法蓮華経。
81　俺は十一の時から商売をしている。面の皮も厚くなる。胸の中は君の面影でいっぱいだ。そしていつも腹で泣く。男だからな。差別かなんか知らんけどな。俺は何かへの共感しか涙はこぼれない。俺の昔からの友人たちはそこら辺が疎かった。境遇が違うからなのだろう。金は持っているみたいだが。俺は俺でよかったよ。君の愛を確かめた。瞼をつむりゃ、君の美しい白い可憐な花のような姿が浮かぶ。
82　俺の愛に対して心配したり疑心を持ったりしてはいけないよ。俺のスマイルはトレードマーク。何処からか何か言われたら俺に問え。君が俺を愛す限り絶対に裏切らない。これは君にも言いたい、お互いに裏切りはなしだ。愛している。このやり取りは二人の生き甲斐である限り続くだろう。俺に君の代わりはいないのだ。早くすべての条件が満ちて逢えること、待ち望み続けます。南無妙法蓮華経。
83　生きたいと死にたいは同意語だから。過去はかまうなよ。これからだよ。傷に塩を塗るのはもうやめよう。前向きに。僕は彼を気にしてないよ。夜のテクニック楽しみ。君を単純に好きと言う。複雑にしても心より愛しているよ。南無妙法蓮華経。
84　よくわかんないけど論点がたくさんあるみたい。二人が暮らすのを前提に問題に向き合い、消去法で解決を図ろう。専門家に相談したかい。お金のことなど。将来的な観測とか。前もって予定を立てお休みをとり行動すると良い、何かできることなら努力は惜しみません。幸せになろう。「上から目線」ごめん、ごめん、俺はイエスキリストだから説かなければならないんだよ。ただそこからいい部分だけを参考にチョイスして頂きたい。素直に話が湧いてくるもので。きっと君を愛しているから、想いがあふれるのだろう。男は共感より解決してあげたいと思う。気にいらねばスルーしてね。でも気分屋、優柔不断はやめた方が良いよ。判ってくれたらありがとう。きっと辛かったのだね。

何も言わないのも優しさ
本当のことを言うのも優しさ、
ただ傍にいるのも優しさ
受け入れるのも優しさ
叱ることも優しさ
許すことも優しさ

聖蓮会（せいれんかい）

自分を一番に考えずに相手のことを理解しようとし
ときには喜ばせることが出来なくてもできるかぎりのことをしようとして
心から相手を思いやるその気持ち
その一歩が優しさとなる。

すべては君に逢えないなら無意味になる。

85　コーヒーボトル飲んだら、眼が冴えて夜明け待ちだよ。自治会の役員会が午後からあるけど聖書は大丈夫と背中を押す。コロナ禍が終わってよかったよ。一杯やるのはいいものだ。やはり和気あいあいが好いな。人間って職業で判断できる。皆気ぜわしいのはよくない。そしてまだまだ無職には厳しい目がある。皆、比較の中に浸かっている。楽しいかな。俺には考えられない。俺は独自性をもとに生きて行く。傍らに君がいてくれたら最高さ。愛しているよ。言ってなかったかな、テレは時宜がきたらお願いします。本当に待っています。僕を飼い殺しにしないで下さい。信じています。君の臆病さには乾杯しないよ。南無妙法蓮華経。
86　君は精神科医である、まだまだ伸びしろの部分があり、これからどんどん成長できる場所にいるんだ。トップとしてのプレッシャーもあるだろう。興味深く、真面目にすべてに向かうとき、愛の発見がある。俺への対処の仕方も変わると信じている。
87　尾崎の「15 の夜」を聴いて。弱者である少年の居場所。学校も家も理不尽な権力で合法的に抑圧してくる。バイクを盗まざるを得ない心持。自己中心的と責めるだけでは済まないのでは。行き場のない彼らは夜の闇にバイクのアクセルをふかす。「自由になれた気がした」。切ないなあ。君の行動はもっと容易なものだと思うが。
88　ずっと心にいるから。愛しているから。一緒に居たいから。南無妙法蓮華経。
89　平安時代、法華経が宮廷社会の主流を占めていた時代。朝起きて　南無妙法蓮華経、就寝時　南無阿弥陀仏、何の抵抗もなく行われていた。それが法然、親鸞の出現により無間地獄に堕ちたく無くば、南無阿弥陀仏（観想念仏から口称念仏）だけへと道のりを移さねば「地獄落ち」から救われはないと言い出した。そして「乱れた今世に仏土を見出すことは出来ない」と諦めを勧めた。悪事を犯さねば生きて行けぬ衆生。念仏がはびこるのである。鎌倉時代、漁師の倅に生まれた蓮長、念仏に疑念を持ち日蓮と名を改め全国を行脚し比叡山で大蔵経を読破する。建長 5 年 4 月 28 日、朝日が昇る、出生地、安房の国、小港の海に向かって天台から独立した南無妙法蓮華経を大音声し立宗宣言とする。娑婆寂光土、此土復権に向かうのである。つまり現世の報い、正義を諦めず、南無妙法蓮華経と唱題すれば、誰もが立ちどころにして、仏になれる（即身成仏）と説いた。浄土系は、「題目は仏に帰依（南無）していない。念仏こそが

末法の仏である、(法蔵比丘が四十八の本願を果たし、極楽西方浄土の仏となった) 阿弥陀如来の力によって、どんな悪事を犯した人でも必ず救って頂けるのだ。(絶対他力)」と、ひどく見当違いなことを言い出した。題目は法華経十六番如来寿量品文底秘沈の南無妙法蓮華経に帰依するものである。南無南無妙法蓮華経と言ったら解りやすいか。つまり題目は仏陀の教えのエッセンス (一番大切な本質的なもの) である。そして法身、応身、報身。念仏は法の化身たる報身である阿弥陀如来に帰依するものである。つまり偶像崇拝であり釈尊の教え (自灯明　法灯明) の逆方向に行くわけである。浄土系は、阿弥陀如来により本尊観を偶像崇拝とし、仏教の基本、因果律からも逸脱していく。現代にいたってはすべてブラックボックスにして「どんな、異文化でも最後は、阿弥陀によって救われるのだ。感謝の念仏を唱えたい人は唱えよ、すべて大丈夫、極楽へ行ける、でも月命日のお布施は忘れずに」。念仏でしか救われないからの変節。責める他宗、共産主義 (無神論では共通している) さえも救いの囲いに入れる。完全に宗門が新興宗教よりの回帰を願ってのことと推察する。つまり金儲け。これほど人間を貶め愚弄する宗派があるだろうか。善因善果、善とは人を智慧と慈悲をもって愛すること。それは南無妙法蓮華経しかないのである。如是我聞、表記されるものはすべて年月を経た大乗仏典であり釈尊の肉声とは違う。では嘘かと。そうではない。釈尊の教えが深く底流し、その時、時代に適応し呼応する形で発展し生み出されたものである。「日蓮系では下種と言うが、末法の僧侶を含め衆生の仏性に仏の種を植えることが必要であると認識され、そこに因果応報と仏陀の智慧と慈悲を感応させる。これぞ仏法、南無妙法蓮華経である」。救いをブラックボックスにする浄土真宗の教えの流れには、やはり私がリンクさせたい神の戒を目くらましにする、Satan の意図を感じる。文盲で無知な民の地獄へ落ちたくない一心をポピュリズム (大衆迎合主義) でもって汲み上げる。これは悪の温床を創り、容認し勧めるものであるとしか言えない。南無妙法蓮華経。皆善き人になろう。

90　恋は叶っているから早く一緒に暮らそう。すべての危惧は保険が解決する。大のおとなが二人逢えないなんて変だよ。今の B 型就労所は続きそうだよ、訓練が名目だから。クリスマス会のカラオケ「15 の夜」からエントリー (参加登録) を「米軍キャンプ」に変更しました。声が出ないのと、もう少し詩にインパクトがあればと。女の子には目もくれないで楽しんできます。もう一度、君のサンタクロース姿が見たいな。一緒になったらコスプレで。なんて。バカみたい。愛しているよ、ずっと。

91　「世の中は食うて、稼いで、寝て起きて、さてその後は死ぬるばかりぞ」一休宗純。一休和尚は若き盲目の愛人、森女の淫水をすすったと言う。いたぶられ生きて来た彼女への慰め癒しからではないだろうか。一休の僧侶というかたちにとらわれない心根の優しさが見える。南無妙法蓮華経。

92　十二月五日　今、悲しみと虚しさでいっぱいだ。君はいつもの嫉妬に気付いてほしいだけかもしれないが、痛くもない腹を探られる僕は、絶縁したい程の憤りが湧くときもある。前にも言ったが一喜一憂はもういい。もう終わりに、したい。性悪女で片付けたくはなかったが、人の良心に付け込むやり方は精神療法かなにか知れないが、哀しさが湧くばかりだ。君は何度も約束を破り、裏切り、また僕の過去を責める。ついて行けない。同情の余地を持たない君と、一緒にこれからの道を行くことは、僕には不可能だ。君の心が見えない。善意の居所がつかめない。こんないたずらか本心か解らん様相、デバイスにて悪感情を示すとは。情けないなあ。俺の惚れた君はどこへ行った。残酷さを、売り物にして生きて行けばいい。俺はもうたくさんだ。君は念仏者の一人か。無間地獄が待っている。つまりニューヨークの地下鉄の落書きを小さいうちに消しているんだね。僕はがんじがらめだ。弱ったね。

93　君が好きでよかった。本当にそう思う。君は僕の幸せの代名詞。愛しているよ。朝、スマホを確認する喜び。俺には彼女がいるんだ。叫びたいような嬉しさ。ありがとう生まれてきてくれて。未来永劫、赤い糸で結ばれた僕ら二人、本当に幸せだね。真実の愛見つけたね。南無妙法蓮華経。

94　絶対はあるのだよ。真実の愛は。十二年想い続けていたよ。いまだ恋の炎は燃えている。自分でもすごいと思う。忘れてほしくはない。僕が神だと言うこと。飛び込んでおいで、愛しているんだよ。ネガティブはやはり辛いよ。「愛しているけど離れていく」その口上。違うよ。また浮気を疑っている。なんでだい。こんなに愛しているのに。バカだな。仕事、頑張ってね。いつも心で応援しているから。大丈夫。愛しているから。一休のように君の淫水をすすりたく願う。本当の愛とか思いやりは山あり谷がなければ判らないものです。南無妙法蓮華経。

95　果たして忍耐、協調など、服従を学校教育で教えることがサバイバルな社会に必要なのか。競争社会と言う矛盾を抱える今、あからさまに社会の現実を子供たちに突き付け、解決できない問題に意識を直面させることの方が大事なのでは。政治、経済、そこには様々な価値観や格差がある。知った子供たち、人としての同情、憐れみが生まれることが期待できないか。教育とはきれいごとを大上段に最初から構えてはいけない。世の、不条理を認識させことが必要だと思う。そして何者かが目隠しを行っている。だが我々には憲法にて知る権利が明記されている。合法的に戦おう。しかし資本家が相手、敗者は淘汰される。貧乏人に腕力はない。人を利用し金を生み出す。その先は戦争。Satan の世界。そのシステムを子供の時分から知ってほしい。皆死を迎える。結局どうあることが正しいのか。少しでも若いうちに理解し、より良き社会を構築する為の礎にしてほしい。だが私は確信している。聖霊の力により Satan の体制はもう末期だ。最後の審判は、為される。皆、身を正し、愛を抱こう。真実の調和を

悟った姿で、素晴らしい神の国へと向かおう。永遠の命を得て。
96　「言っていることではなく、やっていることがその人の正体」石破総理、論戦を聞いていると言い回しは上手くて聞こえはいい。なぜ企業団体献金がいけないか。何の意味があって装備品の輸出で儲ける三菱重工は、多額の献金を自民党にするのか。確かに表現の自由、論点次第では献金が悪い理由が判らなくなる。まず何のために勉強する。「偉くなって多くの金を稼ぐため」このことを小学校の先生はハッキリと、誰も言わない。自分も親も地べたに這いつくばり、泥をなめるような仕事をしたことがないのでは。想いが甘い。そして中学になると成績による区分が始まる。支配層と被支配層。そして談合の受験が始まる。誰も矢沢永吉のようにロックで飯を食おうとは思っていない。俺も適当に生きて行きたいと思っていた。そして受験に反旗を翻し白紙で提出する者や、競争から仲間を裏切りたくないと高校中退へと。そして「俺は人より努力をしたのだ。だから厚遇は当たり前」そんな精神が既得権者にあるに違いない。バッチをつけた議員たちも同じである。親の七光りをどこまで見せるのだ。だから金と名誉、つるんだ奴らは献金で結びつく。経団連と自民党。なぜいつも「近隣の東アジア情勢の軍事的緊張を鑑みると」が先に来る。そこから経済が広がっているからだろう。南米ペルーのリマで習近平と握手を交わした石破総理の掌の文字には戦争しかないのか。互いの国民感情が悪い。そこへの関与もしている。手前味噌になるから言わないのかもしれないが、和平への努力も行っていることを始めに打ち出すべきだ。日米地位協定の見直し、最終的には米軍と対等の戦力を持とうと言う話か。９条を破棄して独自判断で戦争をしてもいい。それでこそ独立国だと。そして緊急事態法を用い逆らう国民に対し戒厳令も発令する。なぜここまで戦前への回帰を促したい。戦争オタク。各国の体制の違い、権威主義が、周囲にある。「民主主義を守りたい」なら解るが、「日本国を同等の独裁国家、強国として作り上げたい」なら。愚の骨頂である。アメリカより押しつけられた憲法。戦後まず始め日本人によってつくられたものは大日本帝国憲法に大正デモクラシ―を少し塗っただけのようなものであったと言う。そこには民主、平和の理念は完全に抜けていた。マッカーサーはホイットニーに草案の起草を指示した。３週間の激論が日米で交わされたとある。体裁は整った。そこで発布されたのが現在の日本国憲法である。つまりアメリカ様より押頂いたのである。その恩恵は大きい。高市早苗は終戦記念日に靖国参拝をした。彼女が総理になれば中国の高官とは会話もできない。全く政治、外交を見謝る暴挙である。平和とすべての国民の繁栄を目指すのが政治。自民党は日本国をどこに持っていこうと言うのか。またしても勢いから戦時体制に導こうとするのか。強者が強者であるべく為される企業団体献金、頭の良い奴が、己のことしか考えなくなったら、すべては破滅に至るだろう。核爆弾、AI（人工知能）最早人類の終わりは時間の問題かもしれない。

97　ありがとね。ソチがぴったりくっついて同席している。愛している。かけがえのない君を。僕も君の全部が好き。意地悪までも。嫉妬深くていい。俺の自慢話になるから。本当に愛している。夢でしか会えないけど。来年は対面するかも。淡い期待かな。ありがとうとか愛しているからはお金がかからないから、精一杯言う。でも何でもお金に換算する世間。「愛を形にしないと」と言われると辛いものがある。これも自分なりの精一杯でいいかな。南無妙法蓮華経。
98　人間なんてほっておくと弱くて愚かしくなるから、まずは祈るんだよ。南無妙法蓮華経　相手の悲しみをその人の歴史から診て、同情するんだ。影法師みたいな疑惑は消えていくから。その人を信じなくて、誰を信じる。好きなのだろう。哀れな涙を流す前に本当に相手の正味を知ろう。全部が愛せたら、嫉妬の苦しみは消えていくだろう。僕は愛している。今日も元気で。南無妙法蓮華経。

好きなのではと思ったら、もう好きと言うこと。初めは気になる存在が段々好きになり心に広がっていく。そして心の全部を占める。恋愛は楽しい事ばかりじゃない。愛しくて逢いたくて。今何をしているのだろう。嫉妬も湧いてくる。心は正直。隠すことは出来ない。これは本気の愛です。別れても幸せでいて下さい。好きな人だから誰より幸せになってほしい。南無妙法蓮華経。

「きっと後悔するだろう。嫉妬に狂い、辛いから手放す」。俺に死ねと言うことか。俺の夢は君と一緒に暮らすこと。その他はないと言っても過言ではない。でも別れたいなら、君が楽になるならそうすればいい。でも僕は君を永遠に愛し続ける。
99　俺みたいな甲斐性のない男に惚れてくれてありがとう。僕はいついかなる時も君だけを愛し続ける。雅子妃が六十一歳になられた。ご病気に無理解な連中はバッシングをしたが、よくぞ耐え、頑張ってこられたと敬意を表します。そして君も重責に向かう使命感をもったと認識できる、ご年齢に達せられたと忖度しております。でもいつか僕ら二人の純粋な心が皆に理解され、実を結ぶといいですね。羞恥心、猜疑心持たず、見えない涙はこぼしても、くじけず真っ直ぐに参りましょう。これからもよろしく。南無妙法蓮華経。
100　年金事務所に行ってきました。また何者かにいたずらされ、五千円を紛失しました。吉兆だと思います。君と一緒に暮らし、そしていつも温かくて楽しい家庭をつくるのが夢。それ以外の欲望はありません。今までと同じく、布教の方は時期が来れば、勝手に自動的に為されていきます。その突発的な時機は判りませんが近いです。僕とのこと、周りの心無い対応で、君の心が壊れぬよう祈っています。不倫で君を苦しめた彼。まず心がない。そして君の黒歴史は捏造。空想でしょう。真面目な君には

無理だ。自堕落な君は想像できない。僕はどっちでも好い。今の君が清ければ。お天道様に恥じない生き方をしよう。二人には結婚しかない。僕の真意を汲んですべて覆そう。人権擁護の観点からも。誰かが犠牲になるのはおかしい。君は頑張っているよ。大好きだよ。僕は力になっているかい。愛しているよ。本当に。寂しかったらいつでもおいで。必ず幸せにするから。南無妙法蓮華経。

101　馬鹿と言われて、生きる人と死ぬ人が居る。メンタルを賢く。試すかい。二人うまく行くか。いろんな表現の仕方で僕は愛するよ。その美貌ならさぞかしちやほやされただろうな。そして我が儘が意志（愛）になった。俺を信じていい男とは判断できないかい。君は変なところが素直。噂を語る周りは蒙昧の有象無象だ。君の良心で受信し、衷心より発信ないと。明日は明日の風が吹く。パートナーだろう。今こそ瞬間の愛が続くことを信じ大事にしよう。南無妙法蓮華経。

102　「修養の果てが、愛から外れてはいけない。二人でいて独りを感じる」。それは良くない。胸襟だけは閉じず前を向いて歩きだそう。価値観は頑なにならず、会話は大切にしたいです。「考えると悩み不信から誰とも付き合えない」、直感は間違ってはいない。それは大事です。心理学的な理屈は学者に任せて。少なくても理想はイメージしなくては。人間は自分の欲望に甘い人が多い。「汝の敵を愛せ」これはまず誰を敵にしたかと言うこと。神はまず真実、誰が敵なのか見定めろと言っている。

103　女性は性的欲求を持たれることで、魅力を感じられていると喜び錯覚する。男は暑い日におぼんに何も言わないのに一杯の冷たい麦茶を乗せ、勧めてくれた娘を嫁にと思うものだ。マトモな男性なら。愛ってそんなもん。優しいとはそんなことでは。

104　君の日常を支える、大切な男。俺ではないな。やりまくりだったなんて聞いて平然とはしていられない。未来も不透明だし、今の君は不確実だしこれじゃ大切にしようがないじゃないか。嫉妬を俺に覚えさせようと報復に黒歴史を創ったのでは。君がどれだけ苦しいかは理解しているつもりだが。遊び女だったなんて言ったらマトモな男だったら退くぞ。「恋人がいた」と言うなら解る。まず不特定多数との関係、狭い町、噂を気にする君にはありえない行動だ。僕もさすがに動揺したけどね。その偽悪的自慢伏せておいた方が良いよ。ありのままで良いよ。真面目で爽やかな優等生。俺みたいな悪ガキが一番注目していた人さ。愛しているよ。必ず幸せにしてみせる。

105　よく判らんけど、無理はいかん。いま、もやし焼きそば食べました。来る世では食欲というものがなくなる。グルメの連中は困るかもしれない。しかしそれによって飢餓がなくなり、様々な摂食障害、生活習慣からくる病気がなくなる。僕は大歓迎。食料の取り合い、紛争は解決に向かうだろう。五蘊盛苦、健康、頑健から戦争、姦淫は興る。そして弱みの一つくらいはないと同情、感謝も起こらない。ひとつのパラドックス（逆説）である。仏教の大事なところです。南無妙法蓮華経。

聖蓮会（せいれんかい）

106　俺は君の嫉妬に対し不快感はあまりなかった。でも変わらない不確実な態度にはその愛に疑念を持った。不特定多数の人間と快楽に陥った人たちは大概が悲しい末路をたどっている。依存で寂しさを埋めることは出来ない。その場しのぎの不安と苦悩の一時しのぎだ。聖霊と一体になることしか根源的孤独より抜け出す道はない。孤独はいいものだ。自分を内観し強くする。耳障り良き安易な言葉に心惹かれるな。君は奔放、好色ではないと信じている。自分を汚してはいけない。そんなことより、ＥＤの俺をセルフプレジャーに集中させてくれ。君のやっていることは完全なるストーカー行為だ。生活への関与は寛容な愛だけにしてください。オナニーはリハビリテーションだからね。そして信仰を持たない人の行動は危険で無謀でもある。信仰があればすべて安らぎに向けてうまく行きます。訊くが僕が他人とセックスして嬉しいかい。平気ならもう愛していないのかも。だから嫉妬はあっていい。すべてをすっきりクリアしたいと、安易な肉体関係に奔るなら塩水を薄めて味をなくすことと同じ。不貞の塩の量は変わらない。でもなぜそう俺を悩ませようとする。悪魔の一派だからか。いい女の自分軸とは自堕落になることではない。ブランド品を身に着けグルメに奔りせわしく動き回り、愚かしいことを口走る女達。ぴちぴちスーツに身を包み仕事がさもできるように身をこなし、実は女房にぶら下がり不倫を繰り返す男。最低だぜ。金ですべてが解決すると思っている。超、極悪人どもだ。君よ、俺のお袋の爪の垢でも煎じて飲めよ。ちっとは世の中の立派な人ってわかるぜ。あと知的障害がある三人姉妹の長女に生まれたマスミ、結婚まで処女を守り通し、男の「一端の大工」と言う言葉を信じ鮮血でシーツを染めた。男は酒の暴飲から心臓を病み障害者となる。マスミは介護施設の厨房に勤め、三輪車で数キロの道を雨の日も風の日も通った。彼女は虫歯で前歯がない、気にしていなかった。三人の娘を育てるのに必死だったのであろう。男は言った「俺、仕事がなかったら飯が食えないと思っていたんだよネ。でも今、おにぎり食えるんだよ」。いつの間にか涙に声を詰まらせていた。マスミは長女としての務めをきっちりと果たした。俺は誰より尊敬している。寒い冬の強い雨の中、カッパ姿でドラックストアに現れた姿には後光がさしていた。神は彼女を一番に祝福するに違いない。南無妙法蓮華経。

107　僕には宿命があると信じている。だから人と関わる。「義人ですら救われないとすれば誰が救われる」聖書にある。　警告と訓戒の広報。そこで傷つくのは判っている。だが一人でも多くの人を愛する神の国へと導きたい。マインドコントロールとは違うから使命を忘れることも。確かにそれもこれも予定調和、仕組まれた自由ではある。でもこの身に突き上げるものを無視できない。だから書く。信じてほしい。のほほんとはしていられない。そして君を雑には扱わない。南無妙法蓮華経。

聖蓮会（せいれんかい）

（第二章）

1　君は「どんな時も笑顔で」。僕は「仕事以外ではあからさまに不快な表情を見せたりする」と答えた。それが気に入らなかったのだね。君の好きな樹木希林さん「今度生まれたら内田とは逢いたくない。また好きになって大変な苦労をするもの」僕が言いたいのは「無理して笑うことはない」ってこと。内田裕也さんもそうだと思う。侮辱に対し、また相手が無意識だったら、なおさら不快、怒りの意思表示をみせないと。僕はそれが親切であり、本音の思いやりだとおもう。理解できない奴には、後、平然と済ますが。作為だよ。心は穏やかです。無神経な馬鹿へ、説明責任はない。

2　僕は過去でも未来でもない、この瞬間を生きたい。そして対決的な女性は御免被る。温かい思いやりある人を求める。ややこしい女性はもういい。どれだけ愛を向けても糠に釘、暖簾に竿差し、理解してくれない。不倫で傷つく人が居る。僕は何もしないさ。君へ僕が「意地悪はやめてくれ」と叫んでも、抑止にはならないだろう。別れざるを得ない。「嘘だよ、大好きだよ」。単なる嫉妬のいたずらだからね。（笑）

3　僕は言いたい。「人に完璧を求めてはいけない。既婚者でも人を好きになることはある。肉体関係に陥るかも。不倫は善くない。でもパリサイ派のように、頭ごなしはどうか。事情、背景が」という意図があります。「自分はしない」と大上段から言い切る方が、人間としての良心に危険性がある。互いに異性には人気があるから気をつけましょうね。好色と詮索するとき大事なものがある。愛の所在です。つまり魂の温もり。誠実って何だろう。過去は歴史。不倫は姦淫の罪であり悪いのは判っている。でもただ吊し上げるだけでいいのか。欲望とは違った深い想いは存在するかも。純粋なのに、無理して性の戯れの多様性を容認しようとする精神科医の君がいる。周りからの耳打ちかい。君の本質、本音は正しいのだ。「たった一人、惚れた男には自分だけを見てほしい」。素直でいい。俺は嬉しいよ。男冥利に尽きる。君は嫉妬が苦しい。たぶん今、その時期なのだよ。俺に「同じく苦しんでほしい」とペナルティー（罰）を科すのは間違いだよ。いただけない。でも君の締め付けが緩まれば、また真の愛（アガペー）の広報に出かけようかと思う。南無妙法蓮華経。真の自由（悟り）を流布するために。君よ、共に御霊があれば絶対に不品行はないから。心配せず。

4　「もう恋の終わりが来たか。ある瞬間、冷める」俺とは終わりってことか。あっけなかったな。信じた途に背を向けないで頑張って下さい。無理しないでね。本当に好きだったよ。ありがとう。「そんなに君は恋に恋していたか、その時、寂しかっただけのエゴ。結局自分一人しか愛せない人。医学的には一度好きになった異性は忘れられない、男女ともに脳の機能があります。潜在意識と言います」。俺たちは終わらないよ。永遠に。今回は俺が引いているな。ごめん愛している。ずっと離れたくない。お願い

します。南無妙法蓮華経。
5　「仕事じゃないんだから、もっと真剣にやれ」俺もこれ好き。どうしたんだよ、元気ないな。自己啓発なんてどうでもいいんだよ。万人が救われるメソッド（目的を達するためのアプローチ）なんてあるわけない。じっと心の声に耳を澄ますんだ。自分はどうありたいか。少し毅然とすれば周りのハエたちも遠のくさ。所詮、偉い人と言われる者は保身的で評判を気にするやつばかり。ちゃんと話す人を大事に。正直で耳に痛いことも言う人だよ。そして僕らを擁護してくれる理解者がいてほしい。

「ありがとう」を伝えたい人が居る。
言葉にすると恥ずかしい。
「ありがとう」の先にあなたがいる。

励ましてくれてありがとう・
いつも味方でいてくれてありがとう。
好きでいてくれてありがとう。

本当にありがとう。

6　恋愛とは不安との戦い。そして快楽。
結婚とは不満への忍耐。そして責任。
思い込みじゃない。自分で答えを出せばいい。
他人軸を強制される必要はない。批判を忘れてはいけない。
自分の意志のないやつに人など救えない。正面にいる人の悲しみなど判るわけない。
心の叫びを魂で受け止める。そこの想像力大事。
皆、個性的、自由でいいんだよ。独創的でオリジナル（目新しい）な結婚生活を創ろう。愛している。俺たちはパイオニア（先駆者）になるんだ。条件で規制されない安楽な関係。まず契約である結婚ありきだが、そこに深い愛が染みついている。邪魔が入る。Satan の手先だ。耳を貸すな。自分を強く打ち出せ。君は権力者だ。自由、平和、愛の為、指令を、縦横無尽に行使せよ。俺はいつも君の味方だよ。君の全部が好きだから。キツメロで良いではないか。俺は分かっているから。全てを疑い、心の琴線に響くものだけを信じよ。あらゆる悪に負けないで、二人の世界を造ろう。我らの行く道を遮るものは無間地獄に堕ちる。中傷、誹謗、妬み，無視、薄情。攻撃すべてである。南無妙法蓮華経、俺は祈り、君を守る。君は君でいいのだ。頑として意志を通せばいい。迎合して譲歩する必要は全くないのだ。がんばれ、君はまだ逃げるとき

じゃない。精神科医の強さ、怖さ見せつけてやれ。威力の行使には事情、背景がある。君は君の望むように生きていい。君が権力の行使を悪と誤解する姿に歯がゆさを感じている。周りの理不尽さはこれほど見えているのに。やつらは弱みを突いてくる。正義に拘ればそこに整合性の不備を突いてくるだろう。愛があればいい。それが善であり、正義である。逆手にとってバックドロップを炸裂させろ。悪は金が絡む限り義では動かん。君も義に甘んじてはいけない。戦いは火ぶたが切られている。何度も言うが君は権力者だ。恐れず行け。ただ自分の理を説くのだよ。南無妙法蓮華経。実は君の周りの状況は僕にはよく判らない。聖書は周囲が味方だとも示す。ここで正義の怖さについて語る。「平安の時代、反目しあう後白河法皇と父清盛、忠と孝の狭間に立ち、どちらも正義と信じ、心を壊していく平重盛がいた。思想は時に人を殺す。清盛の怒り、後白河の哄笑が聞こえる」。君にはきまりではなく愛に生きてほしい。それが真実であり、何が何でも自分を守ること。僕の為にも。ね。南無妙法蓮華経。

7　規則、法律、哲学、宗教、価値観、現実的に生きねばならぬことがある。すべては自分の為にある。自己犠牲で人生のありかを、探ってはいけない。すべては聖霊の業。コンプライアンス（法令順守）は自分の為に利用すること。法治国家であっても裁き、活かすのは人間。主権は国民にある。私への中傷誹謗がある。「女遊びが派手で、大酒飲み。アルコール依存症」。そこには何か意図がある。そんな事実は天地神明に誓ってない。「恋と戦争は何でもあり」。勝手な他人軸なので悪意と切り捨てる。イエスもパリサイ派より「大酒飲みの大食漢」と揶揄されている。法律でさえ拡大、縮小、類推、ゴムひものように解釈は変わる。人の生き方、あり様も常識の変化として現れる。「長いものには巻かれろ」。だがその変わり目の基準点に立った二人は力強く大地を踏みしめなければならない。狭い町のオピニオンリーダー（世論に影響を与える人物）にならないと。一番発信と言う目的が似合う位置。「君の敵を呪詛したいかい」。呪えば穴二つ、それでも君を傷つけたものは許せない。神の権威において裁き、貶めるから。報復ではなく天罰である。愛をつぶそうとした罪である。愛を誓った君は藪の中を潜り抜け、傷だらけになるかも。そして僕を、笑みを浮かべ探す。その姿見つけたら、もう神である僕は、離さない。放れない。「愛しています」と思いっきり抱きしめます。

8　俺はビィジュアルもダメ見たい。裏に生活が見えて全く反応しない。だから君の優しい声で「愛している」って一言。耳元で、二人の愛が真実なら必ず僕は勃起するから。愛しているからこの想い必ず叶えたい。南無妙法蓮華経。

9　「周囲を見ては勝手に卑屈になり妬む。そんな自分があまりにも型にはまった悲しい人間になっているのに感情が止められない。」。自信持ちなよ。そんなことしては自己嫌悪に陥るだけ。盗むんだよ。そいつのテクニックを。とことん付き合って思想までも知る。敵にせず、研究した努力は必ず報われる。そして自分をコーディネート（調

整）してすべてに対しての独創的なキャラクター（個性）を持つ。楽しいぞ。人生、バラ色、ガンバレ。「人は計算高く己だけが可愛い」、とことんわかったら、自己を振り返る、自分の健気さ、純粋さ、素敵な崇高さに気づく。結論が後で申し訳ないが、人と比べるのは、いついかなる時も無意味である。自ら望んで、ルールという縛りを与えられ、勝ち負けを決める、強力な枠組みに閉じ込められる。そこで周りに優劣をつけてもらう。そんな主体性を奪われた人間たち。悪魔は喜び高揚を招く。これが管理された、生産性のない、競技というものの正体であり、観るもの、やるもの、闘いが映し出され、戦果がもてはやされる。蒙昧のるつぼである。南無妙法蓮華経。

10　「君が退いたのはよくわからない」。好きだけど、うまく行かないね。依存は良くない。振り返って、なるほど。人間って悪意に取ること多々あるな。「ペニスより言葉の愛情表現が大切」。祖父が病の嫁さんが逝くまで、看病を続けたこと。僕は車椅子の女性でも平気なこと。こんな僕の思いが君を傷つけなかったかい。これをきっかけに、ED の僕とお別れしたくなりましたか。俺のこと本気で愛していますか。寝るよ。「車椅子の女性に拘っているんだね。バカ」。愛しているよ。南無妙法蓮華経。

11　俺の愛ってペニスより言葉で伝わるならいい。「愛しているって君のすべてを」縁起でもないけど、たとえ君が車椅子になってもセックスできなくても愛する。そんなものだろ。そう思ったとき奇跡が起こるんだ。僕の祖父さんも寝たきりの嫁さんを看病し、逝った後には緑の観音様を床の間に。再婚の祖母さんは複雑な気持ちだったと思う。夫婦仲は悪く見えたが、愛は確実に存在していた。大正デモクラシィー。田舎者が大阪で恋愛結婚。明治二十五年、落ちぶれていく貧しい農家、八人兄弟の末子、四男坊に生まれる。学問は独学だった。趣味はテニス。そんな祖父は大阪から病を機に帰郷する。彼は幸せだったか。若き夫人と、再婚してできた長男を病魔に奪われ、次男の父も死の局面を迎える。親父はお袋の献身的な尽力で窮地を脱し、私と対面することとなる。親父は祖父の死後 3 年、生き、この世を去る。お袋の果たした功績はとてつもなく大きい。祖父の出世街道、因果応報。悲しい代償がつく訳があったというのか。農協、お百姓さんたちが集荷の為、コメを俵で積み大八車で運んでくる。脚の悪いお年寄りが引き、幼い小学生が推す。「何もたもたしている」役人から罵声が飛ぶ。少年が見上げた先に俵を数え、帳面に記入する祖父がいた。祖父は語った「大酒を飲み、俵を担ぎ、力自慢した奴等は、皆、早くに死んで行った」。つまらん憧れの否定。祖父さんは馬鹿げた比較に対しては否定的だった。でも好きだった大相撲。「大鵬に向かっていく柏戸」。何処か自分に投影していたに違いない。反骨精神。それだけが悲劇に陥りそうな、孤独な彼の身を、きっと支えていたのだ。「げたやで、アメ買うから十円頂だい」。俺が生まれ、ちっとはじいちゃんの幸せに貢献できたかい。

12　「言葉に出来ない愛は雪のように降りつもる。どれだけ想い、愛せば届くの。い

つももう少しと思う。もう少し話したい、もう少し触れたい。もう少し愛されたい。どうすれば届くんだろう」。心配しないで届いているから。君以外、セックスはやはりできないと思う。愛している、とてつもなく。南無妙法蓮華経。

13　俺が言いたいのは、やりまくりならそれも良い。ただちゃんと恋をして軋轢に悩み、失恋に泣いたかと言うことだ。寂しくて大切にしてくれない男達に犯された。これでは本当に自分が可哀相だ。気もちがいい、からだの相性がいいと不特定多数とセックスしたのなら、着道楽、グルメの類と一緒である。操は守るもの。今も君の精神性を信じたい。人の心を診る仕事だ。私の想いを欲望と一緒にして雑に扱ってほしくない。不品行には愛があったと信じたい。君が誠実だと思い込むことが出来る。君の嫉妬は辛くない。そして気ままな嘘はつくな。自分の歴史を汚しちゃいけない。判るやつは判っている。貞操を君が気にするなら、僕も気にする。遊びはいけない。不誠実だ。遊びが好きな狡猾な男もいるみたいだが、僕は君が恋をして、のたうちながら成長した。そんな歴史には敬意を払いたいのだよ。偽る報復のラインは良くない。君が遊び女のはずがない。

彼女からのリール動画
「大丈夫だ」と嘘をついてしまうのはめいわくをかけたくないから
「寂しい」と言えないのはわがままと思われたくないから
「言葉」が欲しいのは不安だから
「頑張ろう」と思うのはその人が居るから
「上手く甘えられないのは」迷惑と思われたくないから
「声」が欲しいのは淋しいから
「喧嘩になるのは」向かい合いたい人だから。
「大好き」と言えないのは重いと思われたくないから
明日も生きようと思うのは生きる理由をくれたから
「本音」が言えないのは嫌われたくないから
「逢いたい」と言うのはその気持ちしか無いから
一日の終わりにその人を思うのは夢で逢いたいから。
「今度いつ会える」と言うのは約束が欲しいから
強がってみせるのは弱さを見せたくないから
嫉妬するのは好きすぎるから

俺も強がらずうまく君に甘えられたらいいのか。確かに俺の心情でもある。でもなんて言えば。俺は心を見せてきたつもりだ。「愛しています。クリスマス、一緒に過ごさ

せてください」。私の聖なる誕生日です。連絡待っています。
あと迷惑だなんて思わないで、何のためのパートナーだ。遠慮しないでライン送ってきてくださいね。君の熱い気持ちは伝わったから。

14　貞操観念ってどうでもいい事なの。自然に生きたいの。俺は必要だと思う。で君は遊ぶのかい。やりまくりの心って極めて享楽的で好色。落ち着きが悪い。獣そのものだ。そのかすが残るなら俺はお付き合い御免被る。俺は裏切らないから。心を診て結果は責めない。裏切りに奔るほど寂しかったのなら俺がいるじゃないか。パートナーとは違うのかい。互いに相手は悲しませたくない。その気持ち大事。やはり不義は人を傷つける。そこら辺の感覚互いに大切にしたい。指摘すると君は建設的じゃない。今その位置は心地悪いはず、居場所ではないんだ。本質的に変換しなくては。僕を選択し一途に求めよ。僕も応えるから。恐れず僕を信じきって関わってください。僕は神、怖いものなどない。自由な君の優しさだけが怖いんだ。裏切りが痛いから。
15　僕のひたむきさが君の心と感応し合うのだろう。俺たち、一生懸命さ、いつか眠るように死ぬのかな。ネロとパトラッシュのように。きっと美しすぎて世間では生きて行けないんだよ。殺し合い、それが世間だよ。青い空の彼方に吸い込まれていけ、二人の魂よ。祝福が待っている。もう嫉妬の報復は終わりにしよう。神は二人の幸せを望んでいる。でもまだしこりがある。成長か。愛しています。これからも大好きです。忘れないでね。自分より最初にその人の幸せを願い祈れたら相当好きみたい。つまり愛ってことだろう。俺たちは終わらないよ。最近は俺が引いているね。ごめん愛している。ずっと離れたくない、お願いします。南無妙法蓮華経。
16　この別れるってリール動画もしかしたら彼のこと、俺って本当に鈍感だね。悩んだね、君は。再び「後白河法皇への忠と平清盛への考の間で心を壊していく重盛、道徳的思想は時に自分を縛り殺すんだ。現実的清盛、後白河の狡猾さが見える」。君には愛に生きてほしい。それは何が何でも自分を守ることだ。僕の為に。保身ではない。俺たちは終わらないよ。永遠に。皮肉ではなく。逢いたい人って俺だよね。当たり前か。疑ってごめん。でもややこしいんだよな。南無妙法蓮華経。
17　ヘンな顔していても、無職でも、禿げでも。ĒD でも、素直に正直に生きている。何より愛を一番大切にしている。楽しい場を作る。話題が豊富だから。優しいな。神だから、時折、人を裁いたりするけど一途な純情派。愛の力、眼に見えない世界を信じている。君を愛しているよ。南無妙法蓮華経。
18　「元気をくれる」。誰なのだろう。俺だったら嬉しいな。バカ、俺しかいないだろう。好きって十回言うより百回言ったものの勝ち。南無妙法蓮華経。
19　調子が悪い。どう君に向かう。清楚なイメージがもはやない。操にも期待できな

い。僕は君の幻を愛したのかも。僕の精神は高潔だ。愛を重んじる。もし君もその路線を歩んできていたのなら、僕はこんなに苦しまないだろう。毎夜の如く男を、とっかえ、ひっかえ、遊んでいたとしたら、僕はもうもたない。これだけ恋愛観に齟齬があれば、君も考えるでしょう、付き合いを。僕は君のおもちゃじゃない。よく相手の気持ちを考えて。一回の不倫でも離婚する。僕は多分そんなタイプですから。信頼の二文字は大きい。よく考えましょう。この先うまく行きますかな。

20　泣いても笑っても日々は来る。気にするなよ。俺は分かっているから。正直に生きたいのだろ。それは時々辛いさ。俺は責任のない立場だから好きなことを言って笑っている。しかし君の境遇を思うとき心が痛くなる。いつも家の本尊に一番に朝夕祈っているから。寝る前も南無妙法蓮華経。楽に生きよう。深刻に考えてもご縁の世界、己の力ではどうもこうも動かないことも。時宜を待とう。きっと好い日が来る。笑え、笑えそれでいい。明日も何とかなるさ。南無妙法蓮華経。

21　「輝くものを探すが、手のうちに入るのは冷たい氷の柱」輝くものってエロなの神なの。真の愛なら氷でも。幸せならいいね。さすが精神科医、桃尻娘の画像、参った、きたきた。初夜からも大丈夫みたい。でも中折れが、大丈夫。太古からのテーマ、愛とエロスの統合。君がこの問題に名答をもたらす。素晴らしい。次の世はセックスが昇華するね。愛しています。君と未来永劫、生き続けたい。最高の女性だよ。いやホント。でもエーまだ俺は修行中、鍛えられなきゃいけないの。本当にサドだね。

22　だって僕は開放的に AV の一般的画像の話をしている。君は真面目な精神科女医だ。下ネタも吟味しなければ。冗談１つ、日頃言わないのに性交について話をすれば誰もが事実と思ってしまう。貞操観念を今一度考えよう。僕だったら冗談で済むことが君のキャラクターではそうはいかない。君は清く美しく、鬼が笑うかな。男女の本能。差別ではない。美意識にも違いがあると言うことを分かって下さい。エロスにもそれがあることを伝えたい。君は精神科医としてはカワイ過ぎる。僕は焼きもちを焼かないよ。いつも小ぎれいにしてね。訊かれたら商売は忘れて「私には愛する夫がいます」。とばっちり決めて下さい。一途に愛しています。誰よりも。

23　気を付けて。人を傷つけるのは平気だが、自分が傷つけられると大騒ぎする。そんな人が居る。信用は一瞬にして失せる。僕はただ人間として SNS より対面で話がしたい。それを付け加えさせていただきます。「人生で一番長い付き合いになるのは（家族）ではなく（仲のいい友人）でもありません。それは自分。けして雑に扱ってはいけません。栄養のある食事をとって、湯船にしっかりと浸かって、温かい布団でゆっくり休む。まず自分を大切に扱いましょう」。君の言葉に感謝する。

24　君からの動画から「もう会えない」がなくなり僕は跳びあがった。嬉しくて、何が本当で、何が嘘か分からないけど信じていいね。その言葉のあるがまま。

25　「寝るな」。デバイスからの声。僕には明日がある、勘弁して。「今夜はどうしたの」。お薬が効いて眠いのさ。いつも聖霊がはたらく。君を観想する。愛している。未来永劫生き続け、君と暮らす。プロポーズ受けてくれたと思ったのは、去年の二十二日だった。今年は二十三日か。なんか俺の周りが活気づいている。新しい世に皆、期待大だ。皆が夫婦関係、幸せを感じていればいい。来る世、愛するパートナーである君にしか、僕は勃起しない。二人の世界を満喫したい。愛している。神の国。永遠の祈りを大切にしたい。ありがとう。これで、成立、対面できる。そうだね。どこか落ち着いて話せる場所、提示してください。ストーカーにならない、どこか静かな場所。在ればいいなあ。色々話したいこと聴きたいこともある。君の主導は安心感にあふれる。愛しているよ。甲斐性なしと思わないで。俺にしてみりゃ初めての大人の恋。とにかくお願いします。また支えます。聖霊の宮ですから。良い睡眠取ろう。愛し合っていることを、共に心に抱きながら。南無妙法蓮華経。

26　「大宇宙で固有の性、死ぬほど惚れこみ、愛し魂を燃焼させねばならない」そんなような気もするな。でもどう愛す。そしてどうなる。具体的に、付随した何かを持たねば、地団太を踏むだけで終わるのでは。熱烈なる抱擁と接吻。自分軸をつくるため僕は彼女を愛す。本気でね。南無妙法蓮華経。

27　寂しいなら、どんどんラインして来いよ。俺何も言わないから。朝早くても夜遅くても。遠慮なんかするなよ。その為のパートナーだろ。電話恐れずじゃんじゃんかけてこいよ。かすり傷など恐れるな。俺がバンドエイドになってやる。愛しいからこそ雑になるんだ。変な自意識は捨てなよ。真面目で優しい君がめちゃ好きだよ。愛しているのさ。君と暮らす。奇蹟だな。でも夢を追い求め生きて行く。判ったね。寂しい時は俺に、よし掛かればいいのだよ。いいね。南無妙法蓮華経。

28　俺は待つよ。ひたむきに愛して。きっと晴れて逢える日が来る。クリスマスは確実に僕らを近づける。あと何回過ぎればいいかな。僕のフィアンセ、愛している。待っていますから。「僕は人には配慮するが、気持ち迄、過剰に察することはない」と思う。人は律法ではなく信仰によって救われるからだ。つまり理屈と感情を言い合うより、祈りこそが大切である。君が逃げているだけで、意志がなく立ち上がることすら困難。でもそのことが結果、僕を深く傷つけているんだ。そのことを踏まえてほしい。強くなれ。でないと皆去っていくぞ。ただ祈るだけでいいのだ。南無妙法蓮華経

29　生殖の意欲がなくなる。快楽は横においてセックスレスがある。もう性から生まれる男女間の不具合はなくなるのだ。次の世はセックスがなくなる。それでいい。私はまだ性欲のカスは残るが機能的にはストップをかけられている。さあ君はどう思うかな。結論から言うと、セックスって必要かい。神の戒は系統を残すためと本能を担保している。破れば悪感情がついてくる。浮気、性行為の老年化、若年化。モラルハ

ザードに陥った。だが清らかな愛があれば苦しみがない。今、やり放題、男女、金と強気があれば。そして神である私はĒDである。ここで勘違いしてほしくない。生殖の為のセックスは必要なくなる。純粋に決められた人を愛せよと言うことです。

30　俺もメス猫ソチを十一年飼っています。母親の死よりソチの死の方が悲しいかも。なぜか、私はソチを保護する立場にあるからです。多分ソチより母親に感謝が常識。「養育に掛けた金を返せ、施設に居たくない」。私は確かに甲斐性がないだろう。母親には冷静になってほしい。彼女はあがきながら我を張り続づけるだろう。そして君が言ってくれたように僕は自分を大事にし、メンテナンスしなければと思う。このからだ、付き合いは誰より長い。ありがとう。教訓にしておきます。辛いことがあったら僕を思い出して。祈るから。誰より強く。ソチは僕に初めて慈愛の心をくれました。母親より功績は大である。ただ母親は苛酷な世に強く生き抜いて来たのですね。

31　君と僕の愛は二人の心に充満しています。居場所、俺の中の君は大の字になって寝ているよ。笑顔いっぱいでね。愛しているよ。僕は君への愛なくしては生きられない。母親には不安定だから何も言えない。妹も孫の世話と仕事で誕生日にメール一本くれただけ。でもみんなの平和、祈っています。君は特別で一番、もう怖いものなしさ。愛されている気持ちで、からだがポカポカにしてくる。辛くなったら君も体感してほしい、僕の愛を。聖霊がはたらくから、もう大丈夫。俺たちはパートナー、愛し合っているんだよ。南無妙法蓮華経。

32　イエスの罪の贖いを信じること。感謝が生まれ聖霊が降るとき驚くほど変わった自分に出会えます。信仰にしか人を本質的に変えるものはありません。マインドコントロールだけは怖いです。主体性を持った自分軸をお持ちください。毎日が楽しくなります。恋人がいるのは最高だよ。南無妙法蓮華経。

33　君はどうなのだろう。優しき正しきものが損をするどころの騒ぎじゃない。彼の写真をクリックするとハイエナたちが現れた。そして君をクリックした。沢山の女医さんたちだ。ちゃんと話を聞いてくれる友達いるのかな。と思ったら嗚咽がこぼれた。慟哭は久しぶりだった。思わずの激しさ。君はこんな中に存在するのか。あまりにも哀れじゃないか。俺は一生この人の傍にいてあげたいと思った。(彼女からこの場を取り上げたらどうなるだろう。「いつの間にか涙がこぼれる気分変調症」。奇蹟的に正常を保っているのだ)。僕は孤立死も覚悟しています。瞬間に生き、怖さもマヒしています。僕はこの人の傍にいていいのか。何もしてあげられない。だがとてつもない大きな愛がある。この手に抱いて背中をさすってあげたい。涙がまたこぼれそうだ。仕事を強制されているかもしれない。冗談では済まない。だけど周りのスタッフは案外味方なのでは。でも「彼女は僕を色々と利用しているのかも」。彼の姿がうっすら見える。(着信が入った)「君は僕を愛している」。確信した。僕の愛する君が悪人であるはず

がない。僕はこの恋を降りません。君が下がれと言わない限り。「愛している。でも言葉だけでは不安になる。会いたい。わずかでも時間を作ってほしい」君の気持ちは分った。必ずデバイスは君の傍らに常備してね。南無妙法蓮華経。
34　運命の人に出会ったよ。君以外に誰がいるんだい。皆に写真を見せびらかしたい。本当に叫びたいよ。大好きって。俺も俺らしく魂をかけるよ。この勝負は俺たちの勝利だよ。俺は神だよ。悪を裁く。南無妙法蓮華経。
コメント
会社、上司って理不尽なものさ。上司はそれを教えてくれていると思って、辛いならとらわれず精神科を受診されたら良いと思うよ。愛と言う、坂の上の一朶の雲を目指しそれだけを注視して。自分が一番大切であることを知るべきだよ。「一生懸命、真面目」とは反する感じもする。3 日間休もう。遠慮せずに、御身を愛されることを祈るから。問題は生きるならお金がいることだね。福祉、行政に相談しましょう。最後に笑える日が来るから。祈り、人間の本質的な罪を贖ったイエスに感謝して聖霊が降ることを信じる。今日はクリスマスだね。奇蹟は興るよ。人間は助け合わないとね。
35　「全部好きって言える人は幸せだと思う」。病棟のクリスマス会は終わったの。今年も可愛いサンタさんになったのかい。見たかったけど無理だね。少しずつ二人の運気は上向きになるよ。愛し合っているから。僕の存在の意味を考えて、まず君の為に天が要請した神の子だよ。愛をもって救われてください。僕はずっと君の傍にいるから。悪魔の誘惑と攻撃に負けないで。大丈夫、辛い時は僕を観想して南無妙歩蓮華経アーメンと十字を切ってください。すぐさま聖霊ははたらくでしょう。クリスマスイブの夜から君には聖霊が降っている。僕が君の愛を確信したから。ありがとう。事態は急展開するだろう。俺たちは次の世を待ち受け、幸せになろうね。如何なる時も能動的なオプチミスト（楽天家）でいることは大事だよ。そして心の芯までは誰も奪えないから。南無妙法蓮華経。信じ、念じ、唱題してね。
36　俺は君を本当に独占したくなって。喧嘩した後は心配になって。いつも元気でいるかな、泣いていないかなって。大人になって初めて愛した人、もう離したくない。俺のものだ。こういう言い方って嫌がるかな。でも大好きだよ。

人生は自身が決めることである。
運命を他人に預けてはいけない。
主体性、自分軸大切。オールを預けてはいけない。

37　「明るく素直に温かく」。まず今日昼めしが食えることに感謝して。心のシフトを替えて。戦うなら閉じこもらずオープンにすること。明るみで勝負。信用がかかるか

らこそ大事。君は悪くない。だから堂々と。遺恨なき為にも。僕は自分を大切にすることを知った。それはただ正直でいることだった。でないと、おいそれと君にプロポーズなどできなかったろう。愛している。それだけです。プライド、悪夢、捨てようか。聡明な君なら僕よりうまくできるはず。聖霊が降れば、自分の意志（愛）が正しいなら必ず時宜を見て望みは完遂される。信じる者に栄えあり。南無妙法蓮華経。

38　ちっとや、そっとで、傷ついちゃいけない。恫喝し鍛えてくれた上司。パワハラがなきゃ、やわな身では実社会を渡ってはいけない。だが俺は人を傷つけない方を選んだ。優しくなったすべてに。残されたみちは宗教にしかなかった。そして一人の女性を愛す。それが僕の宝物、君である。南無妙法蓮華経。

最早どうにもならないものは考えない。今、瞬間を生きる。感謝で。必ず善きことがあると信じて。（善因善果）

39　「体は障害者でも心の障害者にはなるな、」という看板を見て。俺は心が障害者か。だから世間が渡りにくかった。南無妙法蓮華経。その教えを一番に判る位置にいる。イエスキリスト万歳。日蓮もイエスも愛を重んじる。二人は悪人で異端者と呼ばれた。何をして正常と呼ぶのであろう。次の世でも活かされる。愛しかないのである。

40　人間はただぽつんと生きている訳じゃない。死ねば一人くらいは泣く奴がいる。それが意中の人物でなくても。そして「世には絶対生きていてほしいという人が居る」。「そんな意識をもたらす人物はひとりもいない」という人は、自分の死はすんなり受け入れるのかな。なぜ死んではいけないか。答なんかでなくてもいい。ただそう考えている時も、心臓はポンプになって血液を全身に送り届けている。体は死を望んでいない。生きよ、生きてくれ。己の務めが終わるまで。捨て猫の命を一匹でもいいから救ってくれないか。死んだあと天国に行くためにでも。人が生きるには優しい同胞愛が大切なのだ。世界の名作というものは、必ず嘘のように見えても愛を中心に据えている。生活不安を裸足の下にひいている。死なないでくれ。君よ、ただ僕の為に。心の痛みに会わせないでくれ。愛がすべてなのだよ。祈るとき、確信した時、すべてを悟り（自由になり）、安堵の息をつく。南無妙法蓮華経。

41　辛いね、判るよ。僕はその昔、何もかも捨ててコンビニの夜勤を母親にかっつけ逃げ出した。万引き、アルバイトの不正、食品の大量投棄、天に申し訳なかった。僕は耐えられなかった。釈尊と同じくすべてを捨てた。君は理不尽にあってもなぜその場にいる。意地かい。楽になるのだよ、「落ちぶれる」じゃなく一回ジャンプしてみる。何か意味が解るかも。その場にしがみつくよりも自由な解放感が好いに決まっている。「力はあるが意志がない」。て言っていたよね。君に匹敵しては喧嘩になるだけ。僕は

宗教者と作家の売れ残りとして存在感を醸し出す。泣いて苦しむより、生きることを考えて。皆、馬鹿じゃない透き透きに見えているよ。神を信じて涙を拭いて微笑もう。精神科閉鎖病棟で、心臓マヒで逝った浜屋さんによくかけていた言葉です、「頑張れよ」。君よ、無理せず失望から立ち直れ、愛しているからね。厳しいこと言ったけど君は必死に涙をこらえて頑張っているんだよね。でも僕は一度人生のどん底に落ちたんだ。調子が一日として持たなかった浜屋さん。それでも主治医を責めないで。毎日僕とセブンブリッジをやっていた。いつも俺が勝って。たまに負けると十歳年上の彼女に「コウモリ、バッタ」と酷い言葉を浴びせた。幼かったな。なんか辛くなってきた。「牧師だったお兄さんからもらった聖書をベッドの上に置いてお守りにしている」。そう語ったね。「本当に世話になったね、ありがとう。今、ウーロン茶のティーパック、生きてりゃ山ほど、差し入れするのに。冥福を祈るよ。「越冬つばめ」と「夫婦坂」好きだったね。天国でいい花婿さんに恵まれるように。さよならハマヤ」。俺を神と信じていたかな。　　合掌

愛する先生、ただ誰にも遠慮せず自由闊達に生きてほしい。祈ります。

南無妙法蓮華経。

42　「愛するものを失った不幸な人」。増田明美さんも言っておられたが、その人のお祖父ちゃんを思う。その心に急接近する。こんな人達は「人の不幸は蜜の味」などとは絶対に言わない。だから若い頃の苦労はした方が良い。共感、想像力を養うため。判るまで波は来る。愛に気づくまで。幸せは嬉しく不幸は悲しいものです。それをじっくり味わってください。自己嫌悪のない素敵な人になる為。怖くても毅然と立ち上がろう。もう大丈夫、聖霊が君を守る。南無妙法蓮華経。

43　明るいことを考えれば人生は明るくなり、暗いことを考えれば人生は暗くなる。神は暗い人生を明るくする。真実の明暗のもとを知っているから。南無妙法蓮華経。

44　君の大変さを知らなかった俺はなんて馬鹿なのだ。君は目一杯僕に尽くしてくれていたよ。ありがとう。デバイスからの君。これからもよろしく。今、ホームヘルパーさんが、帰られた。三時に、お袋に会うため施設まで行く。今年最後になると思う。君も心穏やかに過ごされることを願ってやみません。愛しています。君以外には目が行きません。僕は聖霊の宮、その瞬間に一番の対応をします。焦りません。僕らの愛が世界中の人達の目を開かせ、争いが姿をくらませてしまうのを心より祈ります。次の世にふさわしい人はまず親切な人です。楽しく暮らしましょう。善良で勇敢な人の輪は強力です。ありがとう愛を。ずっと離れたくない。大好きです。思った通りに生きて下さいね。どうか嫌わないで下さい。愛しているからね。南無妙法蓮華経。

45　すべてを覆すのだ。その時宜は静かに訪れかけている。愛している。Satan に負けないチームをつくろう。愛、重点の集まりだ。幸せになろう。来る世、君に主導し

てほしい。今新しい戦力が君の傍に登場する。強く生きよう。愛のため。今から始まるこの明るい未来のため、この瞬間にしか興味はない。南無妙法蓮華経。

46　かつて君は僕に「利用者としての想いはあるけど」と、僕は「辛いから去る」と。当時、医師と利用者と言う関係を外したかった。確信とまでいかない愛を、僕は感じていたが。このまま付き合えば「便宜を図っている」とか、誰かが痛くもない君の腹を探るのではないかという危惧があった。僕は診察室の外で恋人として会いたかった。目論見は外れたけど、転院してもまたすぐにセカンドオピニオンとして会えると高をくくっていた。が、これが長の別れになった。いや必ず春は来る。春告げ鳥が鳴いている。君が強がった自分を後悔していることを知った。いや俺が無謀だったのだよ。今、君の愛を確信して、今日も活きる。力強く明日に向かって。

47 だいたい大人の人助けってお金が付いてくるもの。友達と思うなら万の金をケチるな。それで終わる関係なら、そんなもんや。たかが金、それが金である。愛に基づいた友情は重いと信じたい。そして人を雑に扱うものからは遠ざかりますね。高慢な人、不寛容な人たちは愛に気付いてほしい。南無妙法蓮華経。

48　「君を嫌う」と。僕は大丈夫、全部愛している。君の心は無垢だ。愛しているよ。君に逢いたい。声が聴きたい。期待しないわけではない。でもすべて天に任せた。それから、君からのメッセージを大切に扱うようになった。一節ごとに嬉しさが込み上げてくる。ああ俺はなんて幸せなんだ。恋人と呼べる人がすぐ傍にいる。世界一の果報者。いつか必ず会える。彼とも、正面切って話したい。君が本当に僕と一緒に暮らすのを望むなら。お正月休み、君に逢いたい。出来るなら。またシグナル下さい。本当に愛しているから。この気持ちは未来永劫変わらない。

49　君の全部を愛しています。だから心配しないで。本当に全部好き。僕は君の心の中にいますか。居るのだね。何度も言うけど愛している。大好きです。抱きしめたい。許されるなら。我が儘じゃないよね。大好きだから。南無妙法蓮華経。

50　生存競争の中、優しさは空回りする。抜け出したおいら、君にふさわしければいいけど。愛している。みんなが特別な人を見つければ世の中うまく行く。必ず運命の人はいる。少々ずぼらで足を出す癖のある俺をここまで引いてくれた君。本当にありがとう。俺は嬉しいよ。そして鮮血を浴びずに君を抱ける。それでいいのだよ。聖なる身に破瓜の血はなじまない。君を心身共に傷つけない。誓うよ。それでも傷ついたらちゃんと話してね。互いに黙って去る、はやめよう。クリスマスイブ、確信した愛に懸けて、僕は裏切らない、君もと信じる。それが操、心意気ってものだ。世は混沌としてきているように見える。が、恒久的平和は近い。僕は君と未来永劫暮らすのだよ。愛しています。誰も邪魔させない。神の意思で持って。僕の意志（愛）をもって。俺たちは親切な人たちと、未来永劫一緒に暮らす。心の美しさ、最上にて。

聖蓮会（せいれんかい）

51　上には上があり、下には下がある。きりがない。そこに気づくこと大事。そしたら悩まず自分の道を。普遍的な愛を抱くこと、これこそが大事。皆が平等に存在するため。それが大人かな、自分軸で自分の機嫌を取ろう。誰かの評価を期待するのではなく、地道に自分を信じて歩いていく。誠の積み重ねそれが大事である。大きな愛にたどり着く。怖いものなしだ。南無妙法蓮華経。

52　いい加減にしたら。庶民が欲しいのは金だよ。金が愛、愛が金だよ。何フラフラ言っているの。庶民からみたらすべてはあなたの我が儘、甘えにしか見えないんだよ。だから周りの誰もこの恋に真剣に向き合ってはくれない。むしろ敵意を持つ。幸せな夫婦って幾つあるだろう。皆、金と美貌を持つ君が、優しい俺と結びつくのが本当に気にくわないのだ。それは君がすべてを手に入れることだから。つまり愛までも。君は悩まず、計算高い彼を立てて、札束を抱えていた方が気楽で幸せと信じ込むことが出来るかい。周りはそんな君の姿、不幸を望んでいる。それが人間の業だ。人が集まるトップの椅子を企みが囲む。でも正直になれよ。君は所詮、贅沢から離れられないプチセレブのお嬢さんさ。セックスなしでは生きて行けない。優しさなんか、片腹痛いだろう。自分と向き合うんだな。本当の自分をじっと見つめて。俺は好いように扱われるおもちゃじゃない。それだけだ。大概のことは金で片が付く。そんな時代が良いのか、悪いのか。辛いものがある。愛がないがしろにされるから。また俺には「金、女、名誉、俗的成功はさせるな」が大勢を占めている。俺は興味がない。

53　「やりまくり」、貞操観念のない人と結婚できますか。僕は変態でもセックス依存症でもない。バージンロードを堂々と歩いてほしかった。僕は芸能人ではない。神なのだ。ごめん、君は懸命に医師になろうと勉学し、結婚の日まで処女を守り通した。

54　バカ、別れなんか始めから考えないよ。君のシクラメンの花のような白衣の姿。今でも鮮明に覚えている。過去なんか一切気にならない。今の君がいればいい。案外、人の想いって変わらない。困惑した時のくるくる回る黒目が好き、いや大好きです。何だろうな、全部好き。もうあれから十二年も経った。会いたいね。いつか叶うさ。氷が溶けて春になるように。いつも傍にいてくれてありがとう。僕は世界一の恋人を持った。問題が起こってもちゃんと話し合いをして乗り越えて行こう。マイナスの感情を引きづらないように。ネ。

平和外交の方が、軍備拡大より緊張、危機を高めず、現実的だと思います。喧嘩には大義名分が必要です。平和には知恵と親睦があればいい。各国の体制に対しても力による現状変更は認められず、信義に則り、和平に向けて知恵を絞ることです。金と権力が戦では主導します。国民は平和教育とともに、銀行、証券、軍需から始まる産業、経済、税そして政府のあらましを学ぶ機会大切です。９条の理念、恒久的平和へと向かいたいものです。平和への悪人を、方程式を解いてあからさまにする。皆の外交へ

の意識が、自由と平和を生みだします。金の力は強く計算づくで、勢力を対峙させるのです。騙されてはいけません。愛国心こそが一番のプロパガンダですから。若者よ、君死に給うことなかれ。心清き花嫁と共に御国へと入れ。神（愛）は待っている。

55　「やりまくっていた」。この一言が命取りになる。俺はな、「ぐだぐだ、長い涙ながらの説明と弁解」を対面で聴きたいのだよ。斎藤茂太さんの「結婚していい男、いい女」と言う本がある。セックスは恋愛観がなければ畜生にも劣るのだ。そして遊びならば、絶対に口に出してはいけない。結婚とは元来そういうものでなければならない。未来に対して懸念が生まれるから。君は今貞操からは誠実ではない。娼婦より悪い。けじめは私とこれからも生きたいのなら必要になる。私は結婚しか望まぬ。愛とはそういうもの。玉虫色の生き方はしたくない。一途な生き方、真実、愛さえ納得できれば、周りは皆、支持してくれると思う。そして君が「行動」に重きを置くのは言葉足らずである。コミュニケーション能力の低さからだ。掛け声だけのカラ元気。言葉を尽くせ。感情的にならず。己の本音を本気で吐け。人格者などいらない。思想に自信があるなら、同情の余地が見えるかも、愛があれば俺は認めますよ。俺たち居心地悪いマンネリの時期を迎えたか。そして利用者、職員にも君の意見を強く打ち出すときが来ている。アサーティブ（相手を尊重しながら、多角的見地に立ち、自分の要望を、理由、想いを込め丁寧に告げる）に話す。これをその機会にしてください。僕の第三者的見地はここまでだ。君もただ傾聴だけではね。精神科医ではなくどこかの善人にでもできるから。ごめん。君は清き人に違いないのだ。南無妙法蓮華経。

56　「優しさを重ね合うのが恋愛」はぐらかすなよ。不特定多数との婚前交渉などやっていないと言ってくれ。信じるから。君を疑い続け責め続けるのが嫌なのだよ。なんでもベールに隠すなよ。俺は嘘をつく癖はないから君の言葉も信じるんだよ。一言「やってない」と。そうでないと君の歴史を否定したくなってくるから。もし君の好色や不品行が事実なら俺の傍（デバイス）から去ってくれ、俺にはふさわしくない。

57　いつからそんな我が儘になった。君には高学歴の彼がいて五体満足のお子さんもいる。生きる為下々の生活、そんな甘くないぞ。若くして金と暇があれば彼が浮気に奔るのも習慣になるか。失意の君の気持には、経営を思えば、職員は何も語れない。思うが、俺をストレス解消のいじりキャラにしてみんなで嘲り合う。そこに親睦はありましたか。君の転職、失敗すれば自業自得さ。遠慮せず君の好きな「行動」にうつせばいい。でも君は彼とタッグを組んで良き職場をつくるのに邁進した方が良いのでは。浮気相手を見つけたら。人なんかそんなもの。金だよ。君は金に勝てないんだよ。天は自らを愛すものを愛す。本当は君に心から同情する。愛している。

58　確かに挑戦しないのは失敗するより悪い。通常の打算からは俺と君の結婚はふさわしくなく、喜ばれないと感じる。でも本当は皆、君は俺と結婚した方が幸せだと思

っている。実は皆、君が不幸でいてほしいのだよ。君が愛に気づき幸せになるのを妨害しているんだ。面白くないから。君は仕事に忙殺される。政略的な結婚をさせられ、夫の不倫を許し、家の為、立派な子供を育てる使命に就かされる。良妻賢母と言う不幸をずっと君に背負わせたいのだよ。「学歴と金が幸せの始まり」、競争を否定されては困る Satan が大勢の蒙昧を引き連れる。その虚偽を君に信じ込ませようとする。俺は危険分子。愛を掲げるから。周りはひたすら君の幸せを邪魔しようとする。「金で家は買えても家庭は買えない」。そこに温かい僕はいる。愛している。幸せは待っている。

59　「何処の男が手前よりも上役の嫁の指示を受けるか」。うまく行くはずがない。父上は種犬に、餌だけやれば大人しく忠犬になると目論んだか。彼はマキャベリスト（権謀術家）だからこそ、その場にもぐりこめた。卑劣な計算のできる彼はすべてにアイスマンだ。人を押しのけ、利権を漁る上昇志向。そこで大事な目的は保身と出世だ。今となっては彼が作った人脈に君が抗するのも至難の業であるかも知れない。彼はデジタル化されたシステムを駆使し乗っ取りを図るか。逆に君は委託を含め効率化された事務作業には彼は必要なしと罷免することが可能か。いずれにせよ非情な世界だ。心を癒すことが目的の利用者たちをどう救う。彼らには温かいケアが必要だ。効率化も好いが、血の通った意識の分配が必要となる。四面楚歌、逃亡、切望かい。君よ、こんな自由裁量の利く立場はないぞ、トップの君には権力がある。愛を活かして行使せよ。強権とは離れて、確かな展望さえあれば、やりがいのある仕事だと僕はエールを送る。己の雇用だけにきゅうきゅうしている奴は、手前のことしか考えていない生活者、割り切れ。君の生き方で地域のオピニオンリーダーを目指せ。その真実で敬意を受けるのだ。「自分を大事にし、愛を重んじ、自立する」。お子さんたちも理解するだろう。家族の幸せなかたち、誰も犠牲にならない。そんな在り方が理想ではないか。

60　俺は君が処女で結婚したと思っていた。政略結婚で犠牲になった可哀そうな人と。「本当は俺が大好きだった」。そうでないと、やはり俺はストーカーの道化師になる。他人の不品行を擁護しなくていい。自分を大切にしてきた歴史を知らせて下さい。君は真実、清い。これから操を汚してほしくない。結婚は仕方なかったじゃないか。自分を責めるのは酷だ。事実、僕は何とも思っていない。だから嘘はもうやめよ。僕は今、嗚咽をこらえている。生活の危機を煽り、洗脳し追い込んだ、周りの功利的な大人たちの非道に耐えた、君を想って。今言えるのは、ただ、力強く正直に生きてほしい。明るく素直に温かく。南無妙法蓮華経。独り黙さず、信頼おける人に話そう。もっと視野を広げよう。ヘルプレスヘルパーにならないように。なかなか公平に想いを解ってくれる人はいないけど、これもご縁だ。どこかに鎮座されているさ。信じて生きて行こう。僕も愛に復活したのだよ。いいかい。神を信じること。でないと、他人軸が混じり、未来が見えなくなるから。すべては愛から始まったのだからね。あとは

君の意志だけだ。嘘をつかない。御霊も君を幸せに導いていくよ。

61　「生活保護を受け女のひもになり優雅に暮らし、サラリーマンなどバカバカしい」と言っている奴がいる。アンチに徹しているな。俺は六十四の ĒD 歴三十五年の者だ。働いた権利、障害年金で暮らしている。生保がいかんとは言わない。君は偉い。大したもの。これで生保になりたい奴がたくさん出てくる。社会不適合者でいい。ハッキリと言うぞ。汗水たらして働くより乞食が楽だと言うことだな。格好つけることはない。俺もそちらの選択をする。世には運用益でのうのうと暮らす金持ちもいる。君は彼らに矛先を向けたのだろう。確かにコロッケが並べば大贅沢だ。セフレは君に惚れているぞ。俺は愛がなきゃ抱けない。そういうからだなのだ。俺もひそかに自分の身分を喜んでいる。それをあからさまにした君に敬意を払う。だがな、結局誰が得したのだ。君の自慢と不条理にため息ついて、今日も暖かくして休もう。「ありがとう」を告げて。皆さん誇りを持ち、矜持を抱き仕事にお励み下さい。感謝です。

62　僕の中に君がいないかもと心配しているの。君の全部を愛しています。だから心配しないで。本当に全部好き。僕は君の中にいますか。居るんだね。何度も言うけど愛しています。大好きです。抱きしめたい。許されるなら。我が儘じゃないよね。大好きだから。俺の真実の正解。愛しているよ。だから泣かないで。いつも祈っている。君が心静かであるように。責任につぶされないように。皆、本質は善良な人であることを信じよう。心の底から愛しているよ。南無妙法蓮華経。

63　「あえてへりくだる」。処世の為ではありませんか。仏教では卑下慢と言い、増上慢と同じ質、頂けないと言われる。へンな自意識などは棄てて自然体で愛を表したいものです。人に対し卑屈になっていじけても、また見下し思い上がってもいけません。

64　君は赤い糸を信じるね。私も信じます。信じる者は救われます。女性でも受け身ではない。そんな人が善き男をさらう。「愛しています。結婚してください」人間なんて一目見て、三十分も一緒にいれば、大概は判るもの。「いつも本気です。君に惚れました」。僕は例外者。そして君が発するのは自分の意思だけでいい。あえて貞操観念を踏みにじり遊びまくる女を擁護し支持までする必要はないのだ。君もそうだと俺が誤解すれば嬉しいかい。君も今、遊びたいと望んでいるのかい。報復かい。僕は本当に辛い。ポジティブから離れている。愛を腐食させるならもう付き合いたくない。いつも君を傷つけないように考えていた。友人の松永さんは、場を壊す人でない。盗聴しているね。確かに周りの女性の話をした。君の指摘は、僕の心臓を錆びたくぎで打ち抜くかのようだ。この世で裁く権威は俺にしかない。君は姿見でその魔性を確認せよ。蒼い炎に包まれた醜い姿を。嫉妬から離れ真剣に愛を考察せよ。俺が嫌ならいつでも去るから。俺は楽しきことだけをやる。人は勝手に製本を努力と呼ぶ。不特定多数とランダムに遊んだ女性は御免被る。僕はそんな恋愛観を持っていない。君はうまい嘘

のつける人を探すのだな。まともな男性なら大概は引くから。操は守らなきゃ。俺はずっと君が好きだった。これが報復の一手なら、遊びは嘘に違いない。君の純潔だけは信じさせてください。君ほど清き人はいないと。南無妙法蓮華経。

（芦屋へ）

芦屋、君が弁護しようがあいつは悪人だと思っている。あいつの善は浄土真宗の善。つまり人間関係は希薄だ。いつも天秤で損得勘定にかけ、飛び火が掛かるのを嫌がる。意に添わぬものはその場で切る。その素早さは、ずば抜け類を見ない。保身と計算。天下のお役人様や。義理人情のかけらもない。想いなどは余計だと必要としない。最低だけど最高の公務員。見抜けない奴は本当の世間知らず。あいつは最早、息だけをしている薄情な器械や。感性がマヒしている。他人に対して共感ができない。それを当たり前と言う前に、君は男気を思い出せ。触らぬ神に幸福なし。「傾聴してやっているぞ」。やつは鼻で笑う。念仏者、悪魔の片割れだ。無関心、無感動、無見解、冷酷。悪口でも、非難でもない。俺の正義を尽くした、心からの吐露だ。芦屋、元気で。ムーンレディにまた行こう。飲んでないボトルがある。でも商売の女なども、客に提供してもう残り僅かかも。盗人と詐欺師が跋扈する。困ったものだ。じゃあ、申し訳ない、忘れていた。遅くなったがあけましておめでとう。友情を死語にしてはいけない。距離感だけで比較するのは良くない。無関心なのに「心配しとる」と上から目線で語る偽善者のあいつ。歳はいったが、友情とはもっと泥臭いもの。男を捨てたあいつには関りはない。また連絡ください。彼女は金、地位への妬みだと片づけた。俺は少し憤ったが構図としてはそうとしか見られないのかと失望した。俺は悪魔と闘っている。念仏者はその先鋒にいる。やつらは人間としての真実の温かさを奪い取られ、良心を抜かれ悪一色だ。表面上は親切に装うから誰にも判らない。暗い幕張の計算だ。俺には解る。俺に対してはむごく冷淡で厳しい。世間を気にせず愛を打ち出すだけだ。あいつは念仏の申し子だ。「そのまんまでいい」（自然法爾）あいつを擁護し、また価値を置くやつは、間違いなく私の敵である。黒澤明監督の『生きる』の世界はあり続けている。先例踏襲の役人気質は無間地獄の一丁目。全てに己のことだけであるから。

65　バカ、「君を振るわけはない」。じつは十四日の誕生日にチョコを、車椅子の女性がくれたんだ。催促した気持ちはないが「彼女からプレゼント貰えそうにない」と言ったら。ささやかだけど嬉しかったよ。その子は、めでたくクリスマスに籍を入れたよ、彼氏と。だから気立てのいい彼女の為に吉幾三さんの「娘に」を今デバイスから、流したんだ。君にも伝わってほしくて。彼女の父親と僕が同じ年でね。幸せでいてほしい。ごめん、ハイハイ、君だけの為に顔向けましたよ。「俺たち別れないでしょう」。因みに君と同じくテレ番号も訊いていません。君を愛しているから、心配無用だよ。君が好きで、好きでたまらない。恋の真最中、未来永劫、続くだろう。僕から放るこ

とはしない。君のすべては真摯であると受け止めたい。南無妙法蓮華経。

66　君が「仕事に対し意味が持てない。なんのために頑張っているのか判らない」。理由が見えて来た。君はまず目の前の利用者の人生に向き合ってください。辛い経験をされたと思います。まずは傾聴と笑顔で。精神科医は人間性が、最初に来るのでは。きっとそうですよ。頑張りましょう。僕は声援だけですけど。厨房係、「朝早くからのお雑煮つくり」。清掃係の人達。改修したトイレ、本当にきれいになってよかった。ありがとう先生。きっと皆わかってくれるよ。俺たちは悪くない。さあ視野を広げてもう一勝負。南無妙法蓮華経。

67　竹田が言っていた。金持ちのお嬢様が結婚することに。最後の羽目外しに女友達とアメリカ旅行。入籍、結果、妊娠。生まれてきた子の肌は黒かった。

68　車椅子の女性に誕生日、チョコをもらった。これが尾を引いているのか。だから昔、遊んだニュアンス、意地をぶつけて来たんだな。本当に弱ったものだ。俺の役人批判の要点は理解してくれたかな。彼らも堅実で冷静沈着でないとクレーマー処理、出世はないだろう。脇も閉めなきゃならない。そしてやつはそれを苦労にしない。想い、屈託がない。その前に特権階級、気取りだ。そこら辺の思い上がりとあさましさを責めたくなる。きっと正義についても悩んだことがない。俺の批判の弁明だが、芦屋は信じる友情からか理解してくれない。上級地方公務員のやつこそが偽善者。チョコの件は悪かった。以上です。ごめん。浮気なんかないよ。いつ逢えるのだい。聖蓮会の説明するつもりだよ。でもあまり報復に奔るなよ。俺が、誰かに取られても知らないよ。どんな事情があるか知らないが頑なだな。君が逢わないのはいけない。だから会ってちゃんと話をしよう。俺は恐れない。二人きりがまずいなら君は誰かに同伴してもらえば。愛している。変わらない。人間なんて、まずは祈るんだよ。南無妙法蓮華経。俺の悲しみまでも歴史から窺って、同情してほしい。影法師みたいな疑惑は消えていくから。「俺を信じなくて誰を信じる」。憐れな涙を流す前に本当の俺の正味を知ろう。全部を愛せたら、嫉妬の苦しみは消えていくだろう。愛している、今日も元気で。南無妙法蓮華経。

69　わかんないな。君は自分で「男遊びが好きだ」と言った。「俺はそんな女は嫌だ」。それだけの話、報復の作り話ならやめた方が良い。自分を貶めるだけだ。「信じることは相手を信じるのではなく、理想像を信じている、そして見えなかった部分を見たから裏切られたと思う」。芦田愛菜ちゃんが言う。そうだよな。人間そこら辺、弱いのだよな。特に情報が乏しい時。だから「信じているから裏切らないで」ってことになる。でも固く誓ってほしいと強要することもある。僕はシフトを替え飛び去る。仕方ないのだな。僕にも期待しなくていいか。約束を破ったことは一度としてなかった。寂しいけど終わりだよ。確信持てない中、愛する人でいてほしかったけど。そもそも裏切

りは、個性を受け止めるようにはいかない。信じるは、信じるってことなのだ。いいじゃないか期待が大きく外れた時点で絶縁すれば。気にすることじゃない。全てに正直である僕は、愛を前提にした信頼を築きたかった。俺はコメント「今、暇つぶし。君も」。それでいいのさ。「ごめんなさいがない限り、俺は新しい道を探す」俺のダメージを過小評価するな。俺は立ち上がる。大きな夢に向かって。

70　君の大切な人が俺でなくてもいい。温かくして眠ってください。愛しているよ。いつもね。そして祈っている。南無妙法蓮華経。もっと優しい言葉探したけどなかった。サンキューブツダ。永遠の愛にたどり着きたいが。(すべて君の好色と過去の不品行を知る以前のこと)。君の清さを知らしめられるときが来ることを信じています。

71　自然体が一番好感を呼ぶよ。余計な自意識は不信を深めるだけ。語調が強いだけで、私は全然、感情的ではない。私は尋問をしているのだ。君は正直に応えればいい。そうただの質問。「君は不特定多数と遊んでいたのかい」俺も固執しているね。

72　イチローの話を聞いてもイチローにはなれない。でも年収百二十万円の義人の幸せ。聴いてみる価値はある。俺は君の事情が訊きたいのだ。このままなら連絡をかわす必要はないのでは。裏切りの肯定も強い別れの原因になる。誠実な人に会いたい。一言で失う信用。君は貞操に反した人間を無理に容認する必要はないのだよ。

73　気分変調症。君の今の状態は長年のつけが回ってきただけ。「大事な娘に、どこの馬の骨、盗人、人殺しの娘が着たか分からぬ、貸衣装を着せるのかい」。一切は空。「やった過去は自分で責任を持つ」。大人なら、恋人に好色な思想を告げて傷つけたことを自省し、配慮しろよ。謝罪も欲しい。それが出来たら人間合格だよ。君の嫉妬癖を含めて僕は痛い。去りたい。僕の想定したカテゴリー（範疇）の過去なら夢幻の彼方に消えたと思う。僕はこれからの話をしたかった。でも軽薄で奔放な好色には、未来志向で離れた方が、互いに楽かもしれない。特化した君の魂の核にフォーカス（焦点を合わす）するとき純な僕の愛は相応しいのか。酷く迷っています。一切は空。君の本意は知らない。疑念がわいた僕を信じて未来に旅立つのは重いだろう。「全てを捨てて、死ぬ気になって巡り合う」その力は君にはない。空中でカラスが優しい雰囲気を醸し出す最後の止まり木を探して旋回する。「カラスの勝手でしょ」か。「言葉足らずの中、天秤にかけられるのはもうごめんだ」とやけにあっさりとした声を発している俺。すなわち「姦淫するなかれ」戒をさずけた神である。南無妙法蓮華経

74　いろいろあるんだろう。事情が。結婚式も金がかかるみたいだ。俺では無理か。近所に饅頭さえ配れば誰も何も言わないのに。涙流して懇願したら受話器の中から声が聴けるかい。お預けをされている犬が自分に思える。愛している。耳元で言ってあげたい。彼は慰謝料として大分吹っ掛けているの。弁護士にはかなり息がかかっているの。ここはすべて明るみに出し、白日の下にされなければいけない。彼に不倫の事

実があるなら君が逃げなくてもいい。世論、評判を気にする彼は焦るのでは。別に隠すもののないストリッパーの俺が言う。でも不毛な争いはやめるべきだ。君は本音の持論を大切にして下さい。内心の自由は裁けない。君は彼との関係修復に努力したのだ。だが一度ひびの入れたグラスは元に戻らない。人間のやることだ。機械のパーツのようにはいかないよ。彼は恥をさらすだけだ。彼がそれを自覚すればいいが。なんか揺れ動いているのだな。欲望にしがみつく人は難しくていけない。泥仕合になっても勝ちを掴むしかない。そして幸せになるように祈っています。あとひとつ「優しさに呪われてはいけない」正論は時と場所を知り吐かないと。俺たちは悪くないのだ。そこをたたき台に話は進むから。自らに優しくしてあげてほしい。

（言葉の重さと無頓着とは、その意味について）

彼女との軋轢が続く中「女性がイクときの体の反応」という動画に「女性はあの時は気持ちよさそうだものね」とコメントした。彼女の純潔を知り仲直りする直前だった。コメントは彼女がそれを仕掛けた気がしたからだ。その後、少し間があってラインのやり取りに不具合が生じた。やはり動画への一言が俺への信頼を失ったみたいだった。俺は「作家だから想像力で何でも書く。それはいつも常識内だよ。突然変異はやめてくれないか。好きなようにしたらいい。でも愛している。去っていくなら涙拭く木綿のハンカチーフ下さい」と、「恋は冷めると丁度良くて冷たいのよね、終わりよ」と言うリトルミィの彼女からのページに、コメントを送っていた。そして自費出版の話題を持ちかけた私に対し、投資の依頼が意識に浮かんだのでは。チェ―ホフの「結婚の申し込み」ではないが現実的なお金や財産の話になると恋のファンタジーは即冷め、批判的な守銭奴に豹変し、あさましくなる。彼女は財産があるだけに私の自費出版に対し懸念を持ったのかもしれない。あくまでも想像だが。かつて「パートナーなら遠慮せず早朝、深夜でもシグナルをくれればいい」と Facebook を促した。そして深夜に僕は「本当に僕のパートナーでいいんだね。挑戦の足元、固めたくて。俺たち一緒になるんだよね。絶対売れてみせるぞ。君のため」コマーシャリズムから外された俺の書き物、「でも読者はいる。良書と自分は信じている。売れるはずだ」。障害年金という、ベーシックインカムのある私には、彼女との結婚の為だけに書き物を頒布させたかった。今一度彼女の純潔を確信したから。互いに一歩進み、具体的には「式も旅行もせず我が家の近所に饅頭を配ろう。それで皆、納得してくれる。だから愛の確認をしているのだ。僕のパートナーでいいんだね」。言葉が反響する。幾度繰り返される。確かにに俺たち二人は問題が起こるたびに別れへとボルテージがすぐに上がる。嫉妬深い彼女、でもタイミングか、金のむしんかと思い一挙に愛は冷めたのか。何か寂しかった。投資はスタートアップ（起業）に燃える私が通う施設の社長に打診するつもりだった。自費出版でひどい目に遭っている人たちがいることは知っている。私は「初

期費用さえあれば世に問いたいもの」と思っている。最早、神の下、優劣は測られないのだ。その時がもうすぐそばに来ている。それを周知させる機会とはいまか。試行錯誤し、そして聖書に導かれ答えを紡ぎ出すつもりだ。「売れる、売れないは、宣伝がすべてを握る」。それだけだ。そして念仏批判の俺の作品は公序良俗に反するとしてきっと没になる。悪口にしか捉えられないのだ。後一つ僕は彼女が相手の年収とかで品定めしない人だと信じている。金は天下の回り物、僕は皆様から年金と言う尊い浄財を頂いている。「金に拘るやつは金に死ぬ」。結局、楽しいことに金を使うやつが幸せになるのだ。それは人様の為にさせて頂く布施を含めた親切である。そしてそれは美しい投資になり天の蔵に徳として蓄えられる。そして聖別された人々と共に御国（みくに）を継がせる力となり幸せは約束されるのだ。神の国で永遠の命を持つ者は、人の為が、自然に親切としてできる者である。南無妙法蓮華経が、南無妙法蓮華経で生き続ける。目に見えない世界大切に。

（愛なきゆえに落ちこぼれる人）

ローマ人への手紙　第一章　20 節　神の見えない性質、すなわち、神の永遠の力と神性とは、天地創造のこのかた、被造物において知られていて、明らかに認められるからである。従って彼らには弁解の余地はない。21 節　なぜなら、彼らは神を知っていながら、神としてあがめず、感謝もせず、かえってその思いはむなしくなり、その無知な心は暗くなったからである。

使徒行伝　第二十八章　26 節この民に行って言え。あなた方は聞くには聞くが、決して悟らない。見るには見るが、決して認めない。

27 節　この民の心は鈍くなり、
その耳は聞こえにくく、
その目は閉じている。
それは彼らが目で見ず、
耳で聞かず、
心で悟らず、
悔い改めて癒されることがないためである。

「大好きだけど、実らぬ恋もある。別れを悔やむときも来るだろう。でも一番大切な人だから幸せになってほしい。一生忘れないだろう」。リール動画。それは未練かい。俺には、白けしか残らない。君を愛し信じていたから。愛していないなら君にアプローチなどしない。君のリール動画は裏切り以外の何ものでもないのだ。笑ってすますわけにはいかない。愛から外れた選択、蒙昧に付ける薬はない。ただ自分の気持ちに正直になること。覚悟さえすれば、周りは応援してくれる。保身を見透かしているのだ。勇気のないやつは沈むだけだ。悪に見えてもいい。そこに愛があり本当の敵と本

気で戦ったか。君を嫌いになりそうだよ。信頼ってないのかい。愚図るな。いい加減にしろ、ひとを、おちょくっているようにしか感じないんだ。だから周りは支持、擁護もしない。君の業だよ。わがままと大半に言われようが、一途に生きるものに対し、世間では同情する者もいる。町は所詮狭い世界だ。井の中の蛙、大海を知らず。でも都会なら羽目を外せるっていうのは真摯でない。何処にいても信条は守る。それが信用になる。ただ愛を大切に。君はただ嫌われたくないだけなのさ。自治会の幹部を依頼されたよ。もちろん障害のある身、受けなかった。でもね、これまでの活動が評価されたみたいで嬉しい、世間に。判る奴は判る。そんなものだよ。真っ直ぐに生きるのだ。その足跡には必ず君のような白くて可憐な花が咲く。もう一歩だ、がんばれ。頑張るしかないんだ。それは歯を噛みしめることではない。憂いを払い笑顔でいること。その為に僕が傍にいるんじゃないか。小さいことは気にするな。失敗しても大らかにね。でも分かったんだ。このリール動画、君の不満の意思表示でしょ。聖書の譬えと同じ、表現の描写からの示唆はあまり重大には捉えてはいけない。「こら」と言う感じ。お風呂に入っていたのだよ。目覚ましコールしたりして、すぐには止められないよ。本当に俺が好きなのだな。この話はのろ気にしかとられないな。

75　精神科医のお仕事は奥が深い。君みたいな名医は、地域のオピニオンリーダーとして輝き続けなければならない。やりがいはあるし、ステータスもある。怖気づいている場合ではない。ファイト。地方創世にも尽力でき、誠に価値ある場所にいらっしゃる。僕はいつも傍にいるから。名実ともに。そうだろう。愛しているよ。

76　彼との別れが尾を引いているかい。僕と静かに楽しく暮らそうか。優しさに包まれて。僕はいつもウェルカムだよ。変わらなくていいよ。今の君が好き。愛しているよ。苦労したね。これからの君の未来の選択肢に僕がいる。いや僕しかいない。そうありたい。絶対に不幸にはしない。聡明で優しい君。もう泣かさない。僕がついている。気持ちを強くして、明日へ踏み出そう。旭日が立山連邦に映える姿が見えるだろう。愛している。未来永劫。俺は嘘つきじゃないよ。揺れ動いているかい心。さあ僕を信じて。神と隣人を愛し歩き出そう。南無妙法蓮華経。

77　「マジでほっとけ、嫌がらせをする暇人、相手を下げる悪口を言うやつ、自己承認欲を満たすためのマウント、自己中心的な我が儘の典型、相手を侮辱するやつ」。お怒り御もっとも。でもね、皆、人間なのよ。あとで自己嫌悪に陥っているかも。生存競争のなか、愛しかないのだよ。愛があればほんのわずかな衣食住でも満足だ。そして腹を立てない方が楽だよ。ごめん否定した感じかな。でも気持ちは十分わかるよ。

78　（成功の秘訣は「どうにかなる」と言う考えではなく、「どうなるか」を研究し、「どうするか」の計画を立てて、実行すること。）でも情報が少ないと手を付けられない。逆に考えすぎ、拘り過ぎが被害妄想を生み、失敗に陥りさせる。年齢はいっても

ある程度の勢いは大切。必要だよ。無謀って言われたら丁度いいかもね。

79　善き人は、善きことを想い、善き処へたどり着き、善きものを得る。初めから答えは愛とされている。不安を抱き試行錯誤の果てに答えに到達する。予定調和。仕組まれた自由。いつも善きことを思い、信じ続けよう。すべてに活路は拓かれ幸せになること間違いなしだ。「できるから、出来て、できるんだ」創価学会の池田大作氏の言葉だ。この言い切りは凄い。「現世が救われずしてどうする」さとりに向けて回り道したが、結局、明るく愉快な人たちと楽しく暮らしていくことが、あるべき唯一の夢だと覚知した。池田氏は判りやすく皆の背を押したのだ。「仏とは揺るがず幸せである心をもつこと」。それでいい。あとはうちわ太鼓を叩き、皆で南無妙法蓮華経、唱題する。池田氏の簡潔な明朗さに触れ、大いにこれは支持せねばと思っておる次第です。

80　君を愛しているのだよ、ラインの細かい不具合にも臆病になり被害妄想に繋がる。もっと優しくね。パートナーだぞ。もっと僕を信じて心安らかに。何度も言うが君みたいな真摯な名医は地域のオピニオンリーダーとしてこれから輝き続けなくてはいけない。引っ込んでいる場合ではない。ファイト。地方活性化にもホントの意味で貢献できるし、誠、価値ある場所にいる。悩む若いシングルマザーを救おう。俺はいつも傍にいるからさ。そうだろう。愛しているよ。今、やっと分かったよ。君の嫉妬はヘルパーさんだな。意識にもないから藪から棒だよ。そんなに心配なら早く一緒になろう。俺は君が雪道事故でも起こしたんじゃないかと心配し、雪空かしの得意な若い看護師さんに心引かれたのではないかと懸念を持ち。案じていた。嫉妬とは言え、別れまで示唆したようなリール動画を流し、心労させるなよ。俺たちは愛し合っているからね。最早、切っても切れない間柄さ。不安で不快な気持ちを訴えたのだね。きりがないよ。俺は固い。俺の愛を信じて下さい。南無妙法蓮華経。

81　「何を言うかよりも、何を言わないか。誰と関わるかよりも、誰と関わらないか。人生は足し算よりも、引き算の方が楽に生きられる」。公務員だった元友は私と関わらない方が良いと思っています。僕は彼を最悪の念仏者だと思っています。

82　自治会の幹部に促された。これは世俗的権威とは少し違うと思う。奉仕の意味合いが強い。現代のイエスキリスト像を模索している。だが確かに俺は障害者、期待には応えられない。僕はただ育ててくれた集落の皆さんに恩返しはしたいとの気持ちはある。それは南無妙法蓮華経の自由な活動。そういう方向性が一番、僕へのタスク（プロジェクト管理）に適うのでは。サウロへの光のように。

83　神さまって、信じる人は必ず守ります。試してはいけません。危険からは遠ざかりましょう。愛する人を大切にしましょう。過去の過ちの贖罪になります。戒に縛られているのではなく保護されているのです。それは律法ではなくイエスキリストへの信仰にあります。それが神の義です。正直になりましょう。互いに裏切りは嫌だと。

愛し合う人の抱擁は特別で唯一無二のもので、いつも新鮮なものだ。肉欲、好色より離れ、神を念じてパートナーを信じ幸せになりなさい。私の証人は君しかいない。

84　だから処女で結婚したんだろ。倫理観高いんやろ。医者、ましては精神科医だ。そうでないとな。君は僕に対して、彼との関係を気に病んでいる。いいんだよ。君が思うほどには僕は気にしていないから。逆にそれが気にくわないのかな。僕はこの瞬間だけを見ている。ただ恋愛をゲームにするやつらは嫌いなだけなんだよ。判るだろう。もしも俺がジゴロを気取っていたとしたらこんなにクローズが下手ではないはずだ。僕はフリーセックスなど、いままで様々な価値観を示し、支離滅裂なように見えるかもしれない。でも信じて下さい。大人になって初めての恋と言えます。そしてこれはすべて修行なのだよ。もっと透徹した人間を見定める為に。私の過去に語るべきものはなし。私はＥＤである。これは聖霊の御守護。もし誰かと関係を持てばSatanは妊娠、病気、悪感情のいずれかでもって私を苦しめるつもりでいた。ＥＤを許容してくれる清く賢い女性を僕は待ち続けた。現在の日本郵便に非正規で雇用された。様々な想いが詰まった郵便物。そんな中、新薬によりＥＤが改善された気がした。意を翻し浄土系に奔った。念仏の世界である。結婚に憧れていた僕は「女ならだれでもいい」。そこには二つの思惑があった。Satanからすれば「俺を手の内に縛りたい。皆の生活不安を煽りたい」。また聖霊からしては「私が結婚すればこの時点で私が聖書のキーパーソンとしての重要なタスクを投げ出すことになる」。私のＥＤはどちらにとっても必要だった。浄土系、親鸞の教えは悪魔の教え。「私は悪魔に囲まれた」。３回目の入院。チンポは中途半端だった。そして君と知りあった。君にお願いしたい、「絶対に裏切らないで下さい」。君を信じています。僕も不信なきよう、すべて明らかにしていきます。素直、正直、大切、たたき台が無くなるから。嘘はいけない。愛しています。真実ね。我が家へ一度来て下さい。待っています。おおっぴらで困るのは彼らの方。僕は何もせず、愛を培うだけです。愛を育みましょう。私の終末における任務が完了するまで。結婚は、辛いけど二人我慢みたいだ。闇の力の支配からは卒業しなければいけない。予定調和。きみ自身が嫉妬に苦しむなら、どうか美しい二人の関係を瞼に浮かべそっと俺の為に一滴零して下さい。君だけを見つめている。だから大らかに心広く、僕を信じて下さい。南無妙法蓮華経。

85　まず僕を信じて自信をもって。愛を信じて未来へ向かう。僕も君のいない世界など考えられない。愛している。僕と君がどんな酷い扱いを受けても関係は変わらない。愛し合っているから信じて。僕の魂の叫び声が聞こえないかい。好きなんだ。大好きなんだ。だから早く一緒になろう。そして二人で幸せになろうよ。

嘆願書

聖蓮会（せいれんかい）

エホバの証人の皆様こんにちは。私は梶原義人、エホバです。
私の霊はエホバ（ヤハウェ）釈尊（仏陀）イエスキリスト　日蓮大聖人
そして義人（ヨシト）と繋がれました。
ここに一冊を謹呈させてください。日頃からの皆さんの真摯な活動には敬意と好感を抱かせていただいております。ただ申し訳ないですが若干私の持つ考え方と齟齬がありお知らせしたいのです。この件に関しては私の無料E-Book に掲載しました。「聖書に導かれて南無妙法蓮華経」です。御覧になってください。少し強い言い回しもありますが切ったら血の出る教えを説いた結果です。
それではE-Book の中で重要な項目をご説明申し上げます。まずは「エホバとして」「エホバとして 2」を紹介します。ここでは私と、エホバの証人の若き宣教師山口勇気氏との問答が中心になっております。冊子をお送りいたしたかったのですが、手持ちに最早なく（Satan により消された）重要事項が記されています。まずはお目をお通し願えればと思います。「作品集」からどうぞ。
そして文庫本形式で示されている黄色いサムネイル（確信文庫本）、ここからが本題です。「晩鐘と祈り　俗書」２３５頁から２３７頁までをご通読願います。これが私の意図するところです。
創価学会とエホバの証人日本支部が手を結び私、義人（ヨシト）の下に結集願いたい。創価学会には我が意は伝わったはずです。できることからで構いません。このままではエホバの証人はじり貧の一途をたどるしかないでしょう。怖いカルトから幸せへの道へとイメージ変換しなければなりません。Satan に打ち勝ち平和で豊かな御国を創出するには、仏陀の核心の教え仏法こと、南無妙法蓮華経とエホバの真意が、私の下で一致しなければならないのです。なぜなら、上記のものたちは霊としてすべて当体だからです。（善人の祈り）二つの団体はここにつきます。
東西の教えを結集し創世の頃のサムシンググレート、つまり久遠元初の神の気に回帰させねばなりません。私と言う人間が始めた宗教ではなく元々の神の声です。
エホバの証人日本支部の方々だけでもこの同盟の案に参画して頂けたならエホバは目的を一歩進め、歓喜します。積極的な人員の勧誘、排他的教理。それはイエスと日蓮の教え、その純潔をもって二団体が生きながらえる為のものでした。
ガザのハマスとイスラエルの戦争はまさにハルマゲドン。世の終末を迎えた、今こそ不老不死、神の国、永遠の命、即身成仏を謳うときです。頑張りましょう。再臨したイエス、エホバの衷心からの願いです。まずは好意的に受け取ってください。エホバの証人の善良さを信じて便りを差し上げたのです。ご精読ありがとうございました。神の道を示しました。ぜひ善処願います。私の嘆願書は、皆様のご多幸をお祈りし、ここに終結させてください。

聖蓮会（せいれんかい）

義人（ヨシト）

拝啓
初冬の候
松山千春様

いかがお過ごしでしょうか。突然ではありますがここに一冊の書き物を謹呈させてください。思い起こせば高三の冬、卒業、まじか、その後の進路は決まっていなかった。オールナイトニッポン、布団にもぐり込み、月曜の深夜三時までエンディングテーマ「大空と大地の中で」が聞きたくて、眠い目をこすってノイズの中、耳を澄ませた。

家は酒店をやっていた。父は私が十一の二月に脳動脈瘤破裂から死に至った。母親は持ち前の天真爛漫とエゴイズムで店を切り盛りし、三つ下の妹と私、二人の子供を食べさせていた。私は結局やりたいことも見つからず、会社員になることも意識せず、のほほんと暮らしていければと、母親のし烈さも知らずに、豊かではないが何とかなるだろうと構えていた。そこには世間知らずのオプチミスト（楽天家）がいた。私はある大学の二次試験を受けていた。「どうすんがいね」母が私を責めた矢先に郵便物が届いた。やけに厚い。私は合格通知を見つけだした。

入学して二年、私は学校にはほとんど行かず、昼は仕出し屋で弁当を食べ、夜は水商売のアルバイトをし、帰りがけ、また朝四時まで仲間と飲むと言う生活をつづけた。苦学生ではない。本当のたわけである。ご多分に漏れず留年した。電話口から聞こえる母親の涙の声も無視した。生活は改まらなかった。それでも五年かけて卒業を果たした。母親が世間を渡る大変さを私に見せなかったことは、私の自立に関して、皮肉にもお金に対する意識の空虚さを生み出してしまった。なんとかなる。だが世間は恐怖心をあおり、現実を目の当たりにさせる。

話をぐっと進めます。私は統合失調症となり三度の入院を体験します。その三度目に知り合った担当の精神科医が、後に政略結婚から仮面夫婦になった私の彼女です。千春さんに冊子を送ることになった記念に封印していた「大空と大地の中で」をデバイスをハッキングしている彼女に対しシェアしました。すると私の知らない千春さんの「空　翼広げて」と言う曲が返されてきたのです。彼女は盗聴を含め僕のほとんどをモニタリング（監視）しています。犯罪行為に近いですが私はこの時点で絶対に、離れてはいけないパートナーだと確信しました。

母親はいま施設に入居しています。妹がケアマネージャーなので任せています。

どうか冊子よろしくお願い申し上げます。こんな呆れるほどの不良だった私。この先どこへ行けば、この愛は広がるでしょう。ご教授願えればありがたいです。

義人（ヨシト）

敬具

聖蓮会（せいれんかい）

追伸
厳冬が近づきます。お体、本当に留意され、これからもご活躍されること祈り、筆をおきたいと思います。この場を借りて当時、アルバム「起承転結」をテープに録音してくれた酒井康裕君、本当にありがとう。ここに感謝の意を捧げます。

拝啓
大竹しのぶ様
ご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて Facebook を覗いていると、気になる、あなたのページが目に入りました。
共同通信のインタビューアーカイブ。
「私はずっと戦後でいいんじゃないの？と思います」。と言う一節から下りへ。
確かに戦争の足音が響いてくるようで非常に不気味な昨今です。
私は共産党シンパではありません。
しかし軍拡に奔り、右傾化する政治には本当に危惧があります。
そしてここに冊子を贈呈させてください。
もう一つの御願いは先程申したページのシェアをお許しください。
以上が私の手紙のコメントの趣旨です。
寒くなります。お体、健康に留意されご活躍下さい。
周りのスタッフの方々の幸せを祈ります。
では冊子、お目を通して頂けること強く願い、また祈り、筆を擱かせて頂きたいと思います。では。

義人（ヨシト）
敬具

拝啓
吉幾三様
初冬の候
いかがお過ごしでいらっしゃいますか。最近は SNS に浸っています。千昌夫さんとのコラボ「津軽平野」感激しました。私は「酔歌」が好きです。そして「詫びて合せる右の手と左」のくだりは言葉につまり涙がこみ上げ歌えません。長い精神疾患との闘病生活で経済的な面を含め不孝を重ねたお袋の姿を想うのです。
富山のオーバードホールでの公演。二回訪れました。一度目はひょうきんで無邪気で純粋なクニユウさんと。闘病仲間で「酔歌」「酒よ」のロングバージョンがお気に入り、いつも古い屋敷でCD をかけてくれました。三年前コロナ禍の折、心筋梗塞で亡くなりました。最後のお別れは彼の自宅の御骨の前でした。二度目は何者かに拒食を強い

られる松永さんとでした。私がひきこもりの彼を連れましたことに、彼の担当医は驚いて私に感謝しました。彼と僕の信頼関係はそこからぐっと深まりました。
「娘に」は泣けますね。「背中よりでかかった紅いランドセル」「雨の中泣いていた学校帰りよ。」実はそこで「セーラー服と一晩中」と言う吉さんとがリンクしてこないのです。「純情を捨てよ」「聖と邪」、僕を宗教へと向かわせた原点でもあります。困っている人にまず声をかけるのは怪しい新興宗教です。神社、仏閣は人々の不幸に対し一瞬だけの気休めを与えるだけで、本来の人々を救う役割を果たしていません。
また結婚の夢を忘れませんでした。統合失調症の私が担当医に恋をした。十二年後、結婚の話が出ます。嘲られ、馬鹿にされても、くじけず想い続けた結果です。心と心が通いました。天使はいるのです。白鳥のような美しい白き心、大事です。
母上様を大事に想われる吉さん。少し僕が書いた本のくだりをお知らせします。(酒が入ると取っ組み合い、殴り合いのけんかが始まる。呉服屋のスミさんは「きちがい水」と言った。アルコール依存症。お客に対し激しい自責の念に駆られた、父は酒を暴飲し己に罰を課すように死んで行く。だが結婚式、村祭り、嬉しい酒、楽しい酒もある。間違いない。いつも自分は正しいと信じていた母、もたらした酒を「情け水」呼びたいのだ。酒に罪はないさ)。(私はのほほんと暮らしていければいいと思っていた。家業は比較的競争の少ない酒店であった。母親は知恵を絞り、店を切り回していた。その大変さは顔には出さず。私はそのし烈さに鈍感だった)。
吉さん私を白昼へ押し出してください。このままの姿で。イエス、日蓮の愛を知ってほしい。世界を愛で包みたい。世は代わります。善良なる人々に福音を知らせたい。私は宗教法人に囚われません。税の優遇、経営に走り回る。醜悪だ。国家権力に認められる必要はない。
私は神である。吉さんの息災を保証し、筆をおきたいと思います。ご精読ありがとうございました。何でもいいからアクション下さい。お待ちしております。

義人(ヨシト)

敬具

拝啓
初冬の候
森田一義様
ご健勝のこととご推察申し上げます。
梶原義人と申します。私たちの共通性、義の一字。
エゴではない神の愛(アガペー)その礎石となるもの。それを神の義と呼びます。
神のひいきに基づく、絶対平等で公平なもの。愛に包まれ導かれるもの。
それはイエスの贖罪を信じるとき、御霊が降るとき、良心の奥にずんと響く、大きな

岩のように、ゆるぎなき存在を示すもの。優しい弱者の救済です。
なぜだか、手持ちの新約聖書はタモリさんへのアプローチを勧めます。
聖書とタモリさん。何処に関係性、共通項があるのだろう。
義とは､決まり事を守ると言うこと｡忠臣蔵と神の義は少し違うような気もしますが、絶対と呼ばれるものに命を懸けることでは同じです。
タモリさんは早稲田大学　哲学科ご出身、無神論者でなければ神を最も知りえた場にいらしたわけですね。
アンゴルモアの大王こと、私は目覚めました。イエスによる神の国を創ります。
イエスは私です。私が神であり、真実の愛であることを信じて下さい。
「聖書に導かれて南無妙法蓮華経」アクセスされること、祈ります。
（ヨハネによる福音者第２１章２５節　イエスの為さったことはこのほかにも数多くある。もしいちいち書きつけるならば、世界もその書かれた文書を収めきれないであろうと思う。）
ぜひ送付させていただいた書類、お目をお通し願えますか。よろしく申し上げます。
ただ発信したい。強く、愛を抱いて。聖書は指名したあなたを。
厳冬、お体おいたわりになり、お元気でいらっしゃることを衷心より願い、天にお祈り致して筆を擱きたいと思います。

義人ヨシト）
敬具

あとがき

御霊が降った君の良心。最早だれも止めることは出来ない。愛に満ちて自由に生きよ。人により挫折の体験は違う。だから宗教に求める功徳も千差万別だ。民主主義の世の中、僕は、崇拝などは求めないが、敬意くらいは頂きたい。確かな俺の目的は君との結婚である。君に逢いたい。君の優しさに支えられている。二人の愛は必ず花を咲かす。それはひな菊みたいな小さな花かも知れない。大輪でなくても清く、真白な花である。そして必ずSatanから善良な人々を解放する。御国で永遠の命を享受するのだ。だからもう泣かないで。いつも言っているように明るく素直に温かくだよ。

印刷、製本に携わって下さった方々、本当にありがとうございます。
小澤慎一氏、またお世話になります。Ē―Book よろしく。そしてありがとう。
皆さん、それではまたね。その日までお元気でいて下さいね。ありがとね。

さようなら

義人（ヨシト）